

「統一的な相談窓口体制の推進」に係る調査研究業務

第 1 期報告書

一般社団法人日本産業カウンセラー協会

孤独・孤立相談ダイヤル事務局

1. 孤独・孤立相談ダイヤル第1期の概要

(1) 調査研究の目的

孤独・孤立対策官民連携プラットフォーム関係団体が連携して統一的に電話相談を受け付ける新たな窓口体制の試行を行い、相談支援機関の連携強化と相談から具体的支援につなぐ体制の確立と効率化を図り、将来に向けた統一的・総合的な相談支援体制の構築に必要なデータの収集および分析・検証結果を提供することを目的とする。

(2) 電話相談期間 2022年7月7日(木)10:00~7月14日(木)10:00

(3) 相談回線(相談番号)

相談分野	番号	相談分野	番号
生活困窮	1	シングルマザー	6
外国人	2	18歳以下	7
自殺予防	3	(音声ガイダンスの再確認)	8
女性	4	何でも	9
セクシャルマイノリティー	5		

(4) 相談対応団体

協力団体名(順不同)	担当相談番号
特定非営利活動法人自殺対策支援センターライフリンク	3
一般社団法人社会的包括サポートセンター(よりそいホットライン)	2・5・9
一般社団法人日本いのちの電話連盟	3
一般社団法人生活困窮者自立支援全国ネットワーク	1
一般社団法人日本産業カウンセラー協会	9
特定非営利活動法人メンタルケア協議会	3・9
特定非営利活動法人しんぐるまざあず・ふぉーらむ	6
特定非営利活動法人全国女性シェルターネット	4
特定非営利活動法人ホットライン信州	9
公益社団法人日本精神保健福祉協会	3
特定非営利活動法人チャイルドライン支援センター	7

(5) 総コール数:14,678件 応答件数:3,823件 応答率:26%

(6) 相談記録起票件数:1,245件 つなぎ支援件数:38件

(7) つなぎ支援の状況

- | | |
|-----------------------|---------------------|
| ①電話相談の継続 19件 | ②支援団体(民間団体)への引継ぎ 5件 |
| ③関係機関調整(市区町村) 4件 | ④訪問面談・同行支援(市区町村) 1件 |
| ⑤訪問面談・関係機関調整(市区町村) 1件 | ⑥起票無し 8件 |

(8) 相談支援の概要

自殺予防相談と何でも相談の 2 回線は 24 時間体制で、その他の相談回線は時間帯を限定して相談対応をおこない、期間中の総呼数は 14,678 件、応答件数 3,823 件（応答率は 26%）、相談記録表の起票件数 1,245 件となった。また、「つなぎ支援」が必要な場面では、待機する「つなぎ支援コーディネーター」と相談員、又はコーディネーターが協議し、地域の支援団体等への支援要請、訪問面談・同行支援等の対応をおこない、つなぎ ID 発行件数は 38 件となった。

■相談者の属性

相談者の年代としては、中高年者の相談が全体の 82%を占め、若年者の相談は少なかった。男女比は 4；5 で女性の相談が若干多く、居住地別では徳島県を除くすべての都道府県からの相談があった。居住形態別では約半数（52%）がひとり暮らしであり、また、仕事の有無では約半数(55%)が仕事を持っていなかった。なお、相談ルートとしては、マスコミからが 51%、SNS からが 23%であった。

■相談内容

相談内容については、心の病気や不調、自分の気持ちや悩みを話せる場所がない、暮らしやお金の相談、家庭や家族・同居人との関係、仕事・職場の相談など、複合的な悩みの相談が多かった。

■つなぎ支援の状況

つなぎ支援が必要と判断されたものの多くは生活困窮状態の相談者であった。相談者自身がつなぎ支援を求めるケースだけでなく、相談の中で生活困窮状態が浮き彫りにされ、相談対応者からつなぎ支援を提案するというケースも多かった。

■孤独・孤立の背景

相談対応者の相談後の振り返りを通して、孤独・孤立の社会的要因としては、精神疾患やストレスを抱えており、病気や障害への差別や、収入を得ることの不安や負担を、誰にも相談できない状況が、個人的要因としては、感覚・感情面での興味関心の偏りや繊細さ、過敏さ、行動面での集団適応や人づき合いの困難さを保有している状況が孤独・孤立の背景にあることが分かった。

■緊急対応

自殺未遂者や、自殺企図の可能性のある相談者からの架電もあったが、実施期間中に緊急対応をするケースは無かった。

■クレーム対応

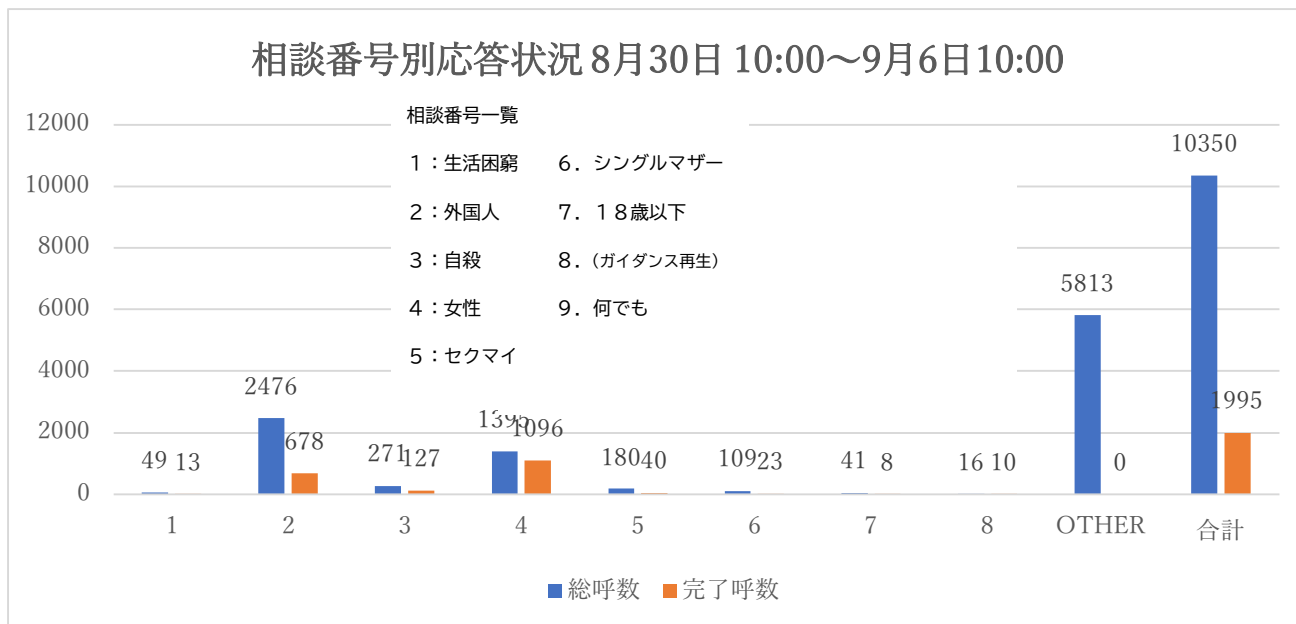
相談ダイヤルに相談事業の目的や相談対応者の属性等についての問い合わせがいくつかあったが、事務局が対応するケースは無かった。

(9) 2 期にむけての検討事項

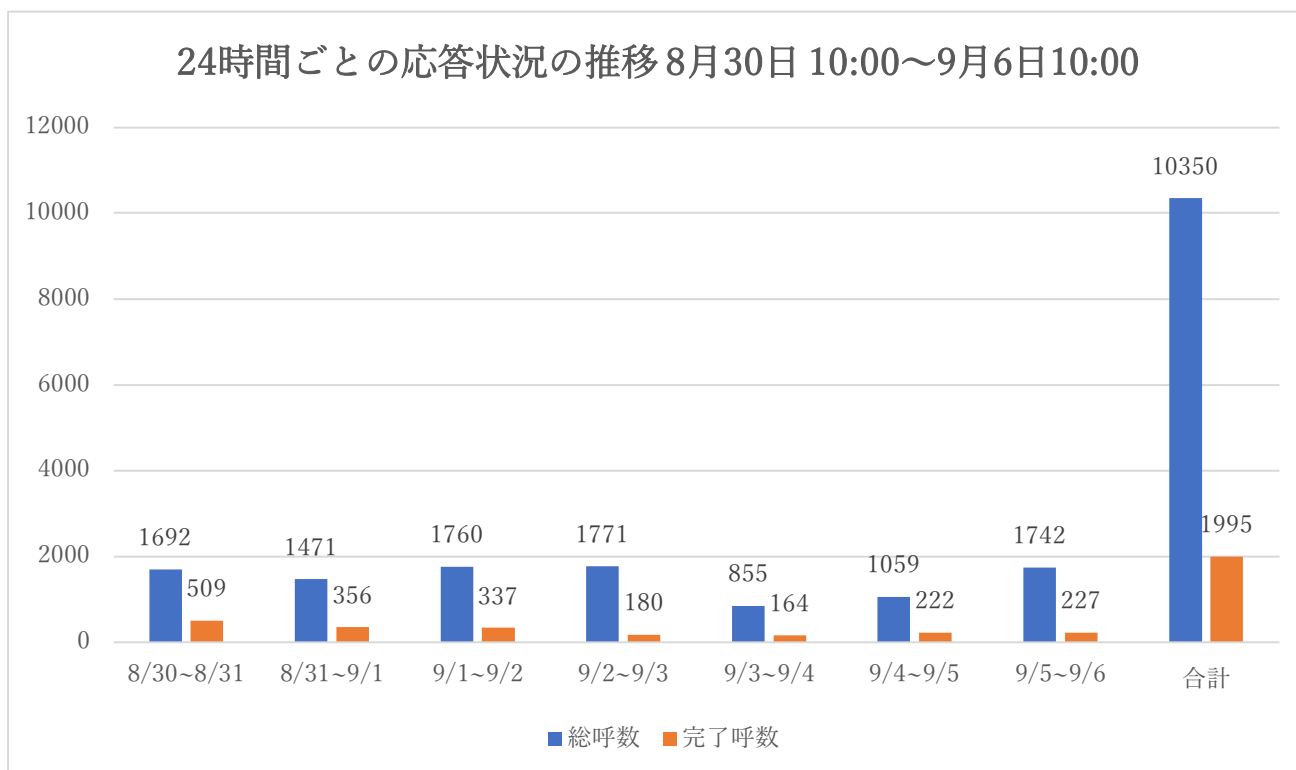
- ①相談が少なかった若年者向けの周知・広報活動の充実
- ②応答率が低かった何でも相談の相談体制の充実（特に 9 時～22 時での相談対応拠点増）
- ③相談ダイヤル運用に関するプライバシーポリシーの明示
- ④地域支援団体の具体的支援内容の把握と連携強化
- ⑤つなぎ支援コーディネーターの育成方法の確立
- ⑥新規相談者への対応の在り方

2. 応答状況

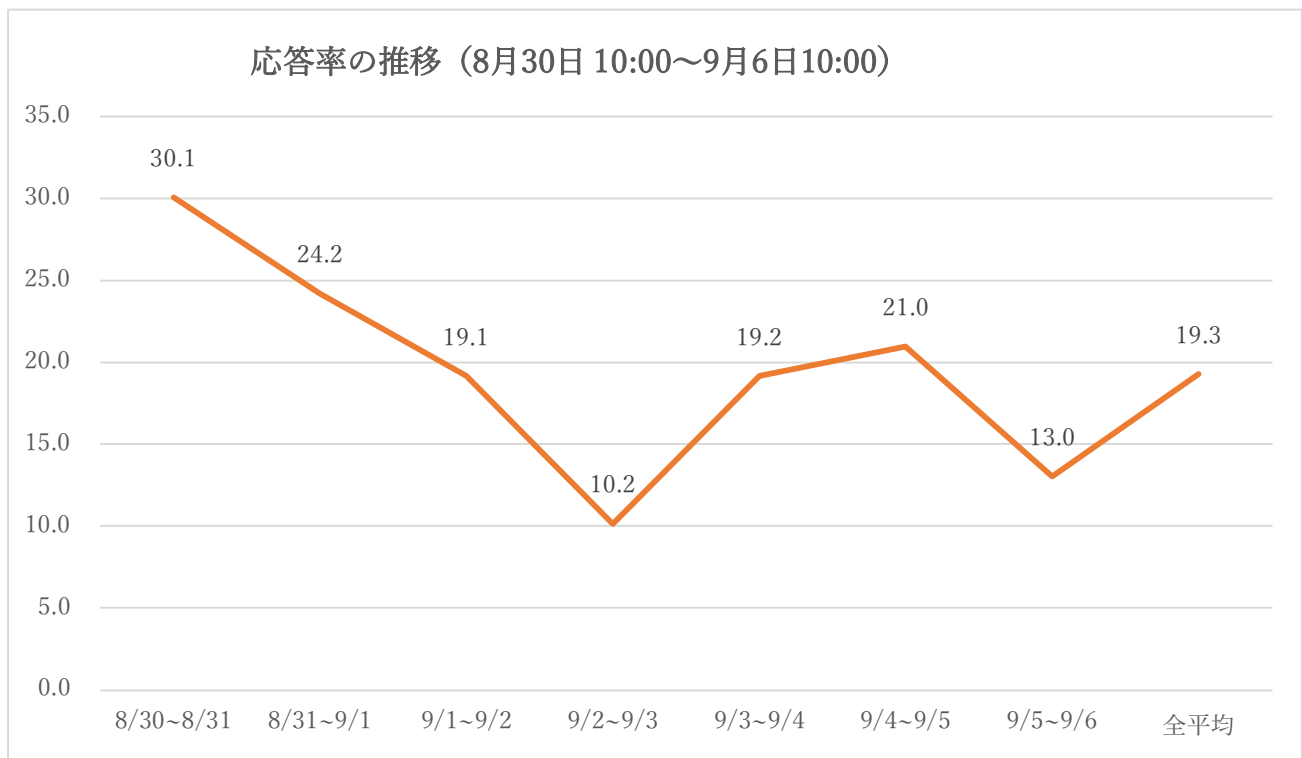
【相談番号別応答状況】 回線ごとの総呼数では、何でも相談が最も多く、次に自殺予防相談が続いた。何でも相談に相談が集中している様子が見て取れるが、これは、今回の相談ダイヤルが孤独・孤立という広範なテーマであることと、何でも相談と自殺予防相談は24時間体制であったことが理由としてあげられる。



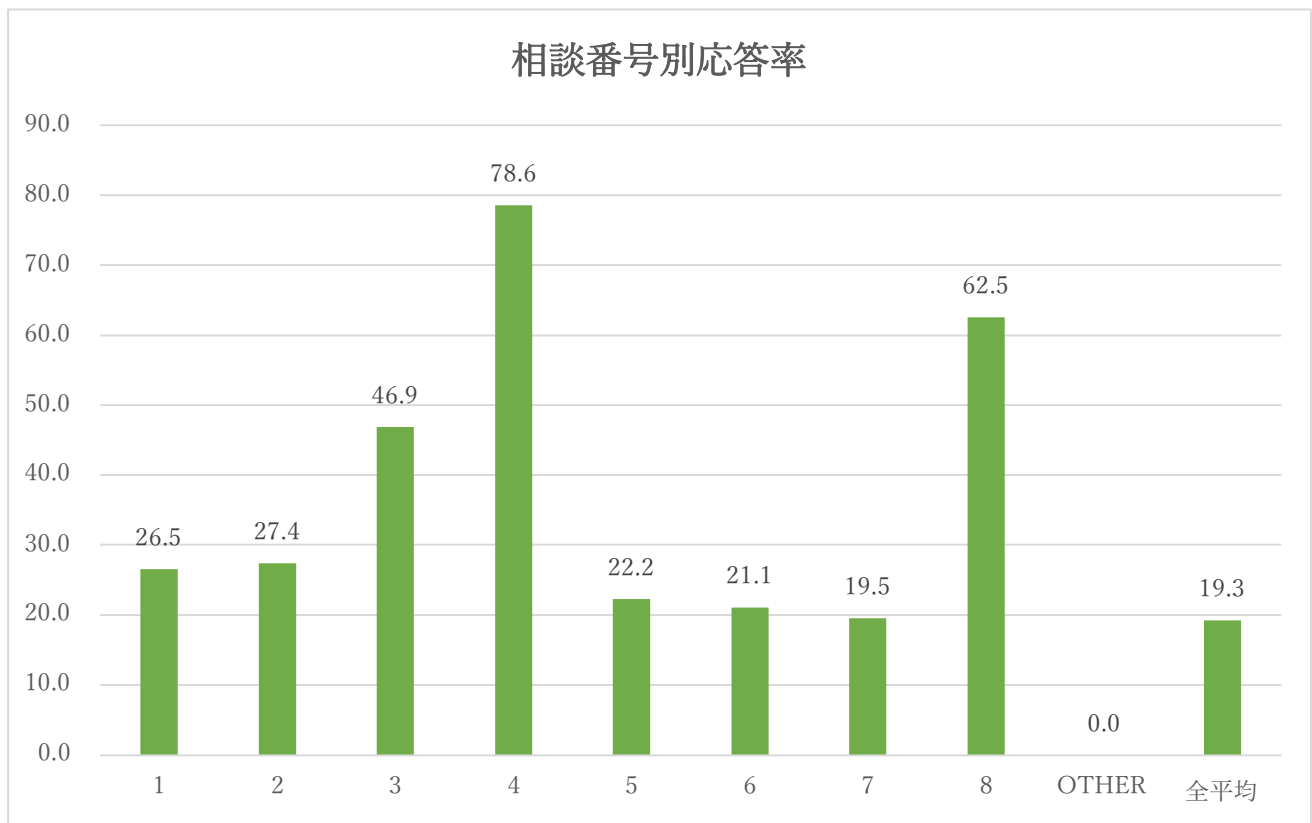
【日別（24時間単位）の応答状況】 7月11日/12日、7月12日/13日の完了呼数が大きく減少した。要因として新規相談者を優先してつながりやすくする設定を行ったことがあげられる。



【日別（24 時間単位）の応答率の推移】

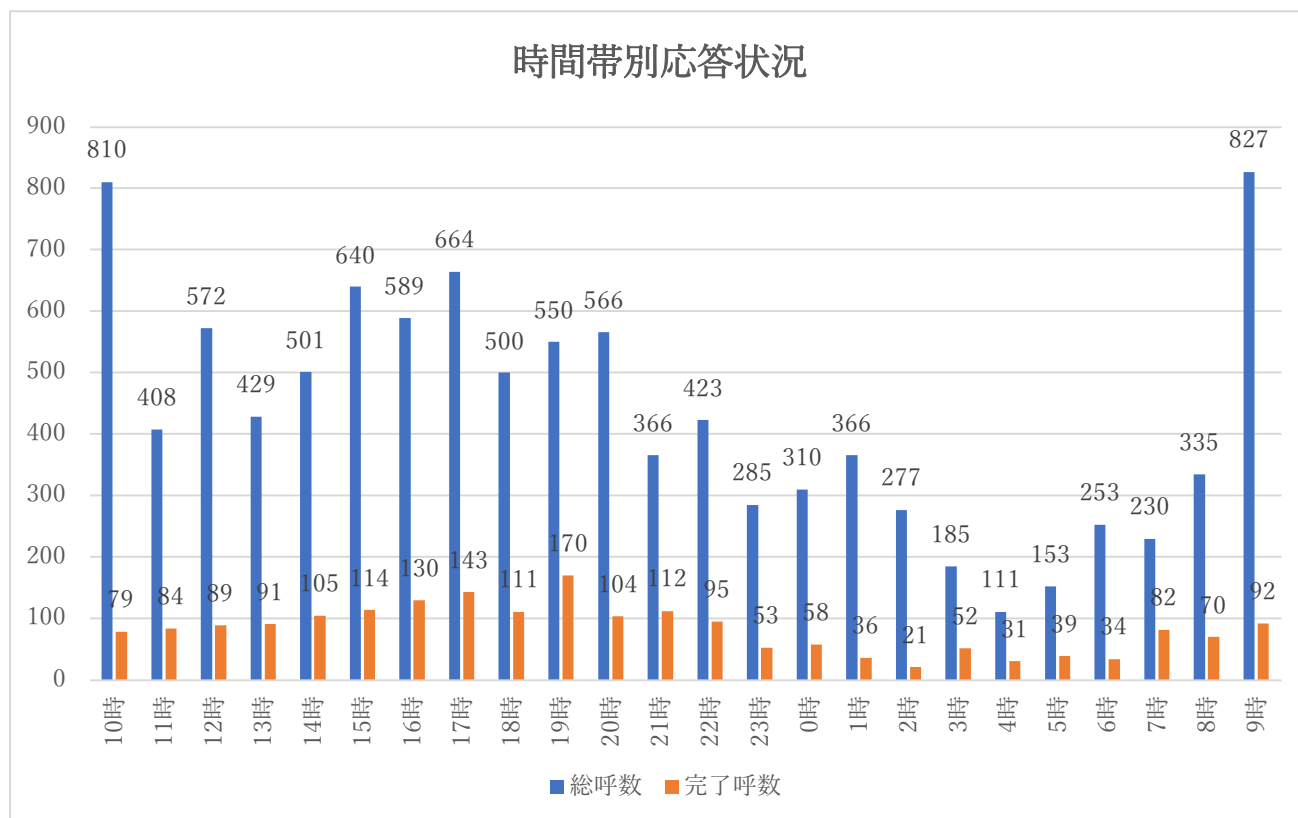


【相談番号別の応答率の比較】 自殺予防相談の応答率は 86.9%と高かったが、何でも相談の応答率は 10.5%と低かった。

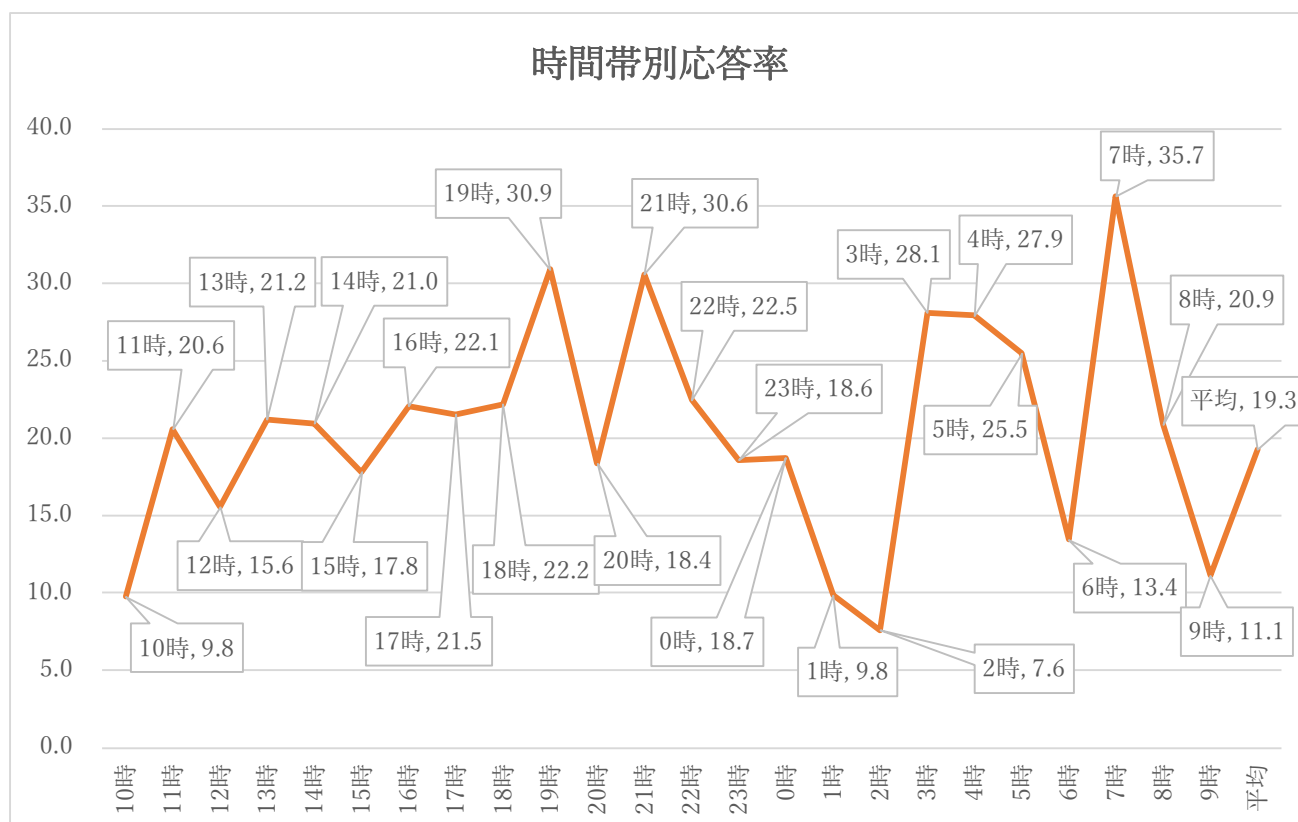


【時間帯別の応答状況（2022年7月7日10：00～7月14日10：00）】

9時～21時の時間帯での総呼数が多く、22時～8時の時間帯での総呼数の約2.5倍であった。

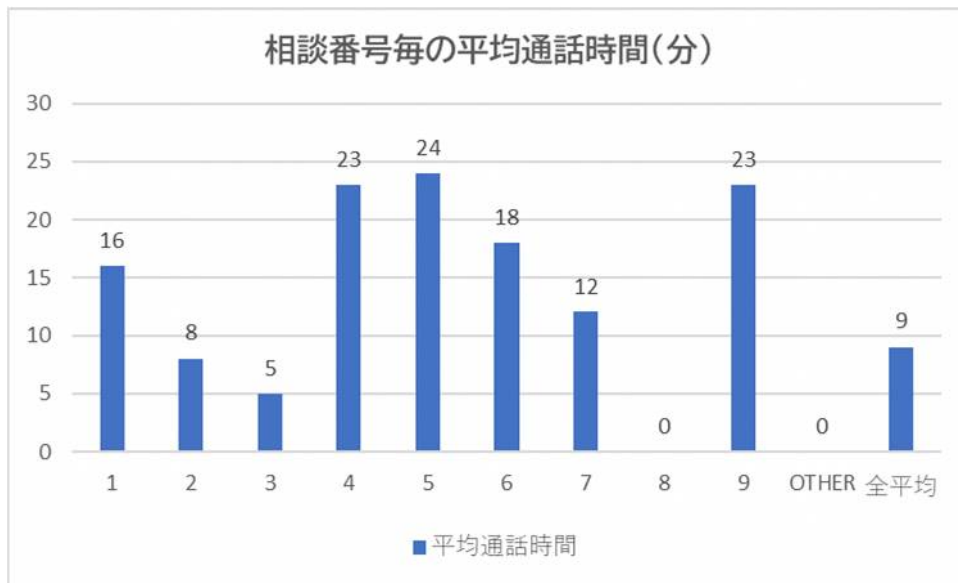


【時間帯別の応答率の推移（2022年7月7日10：00～7月14日10：00）】



【相談番号別の平均通話時間】

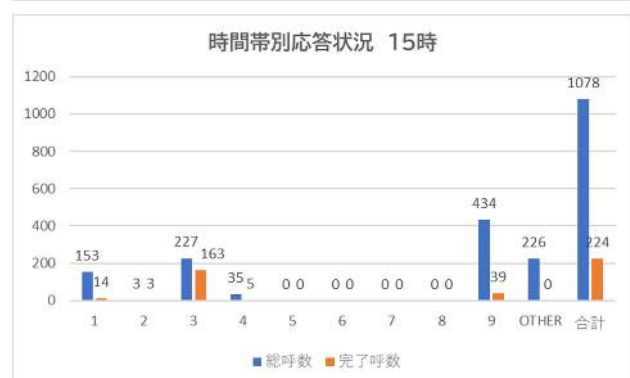
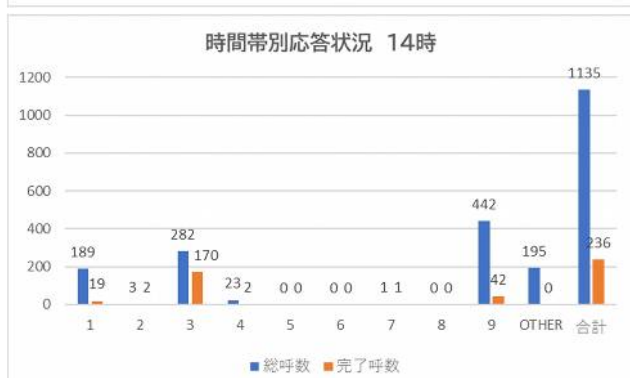
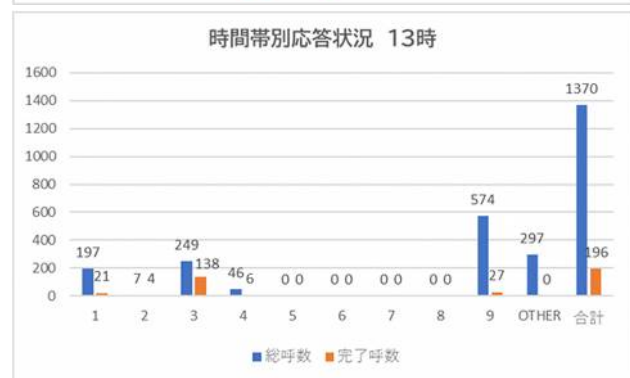
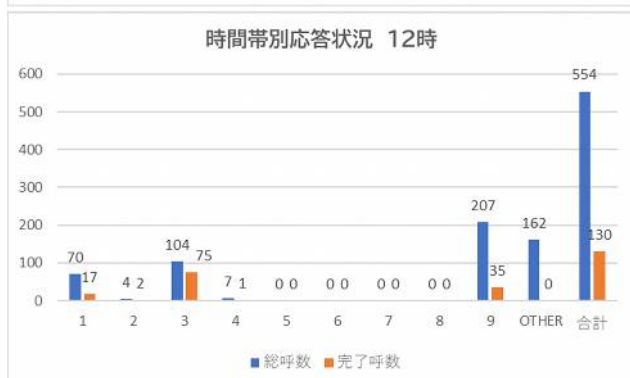
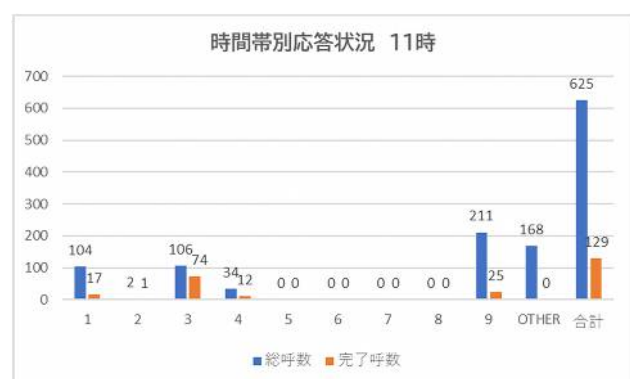
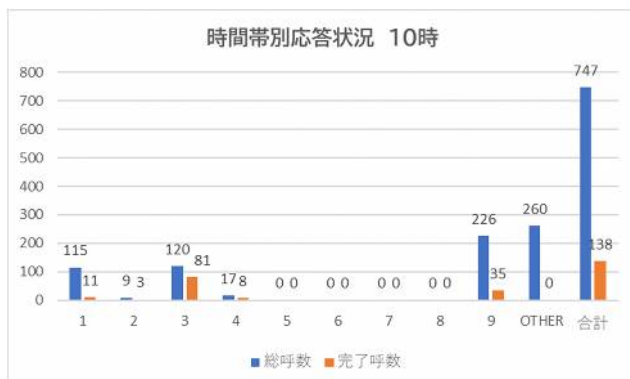
他の相談に比べて自殺予防相談の平均通話時間は短かった。



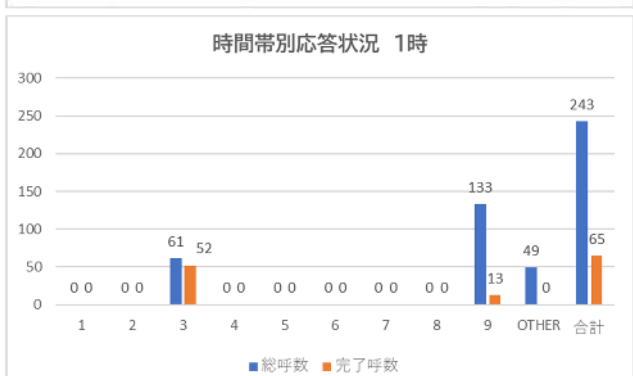
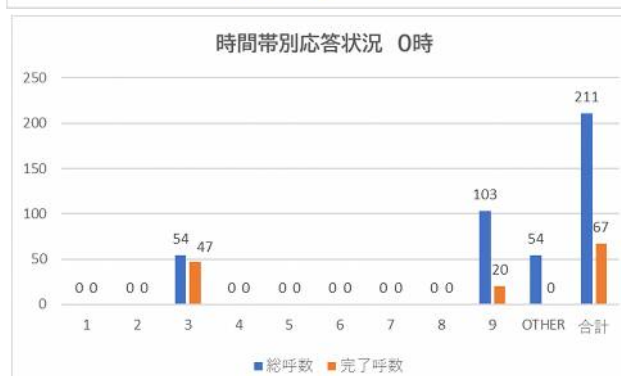
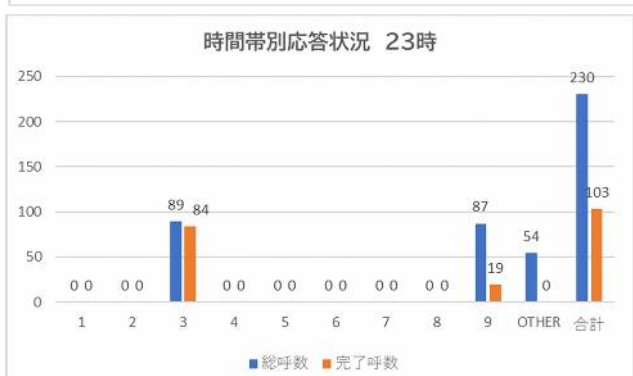
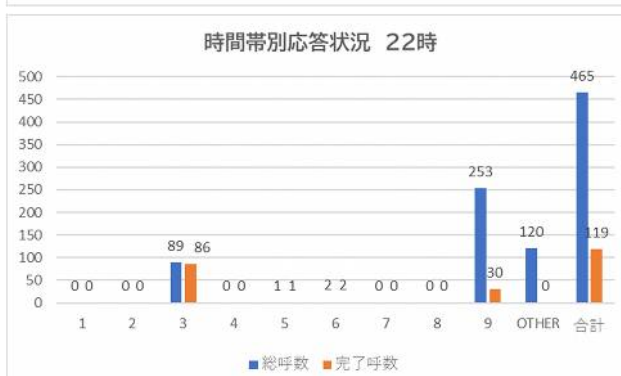
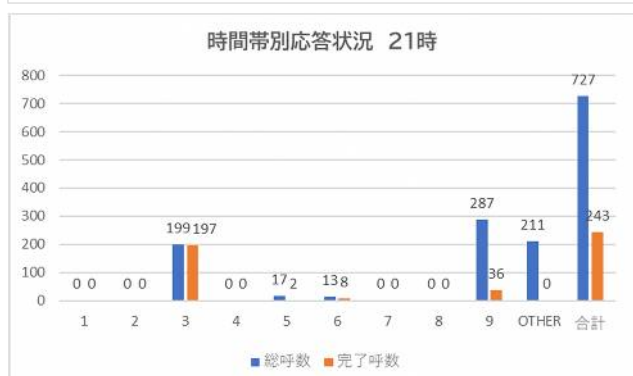
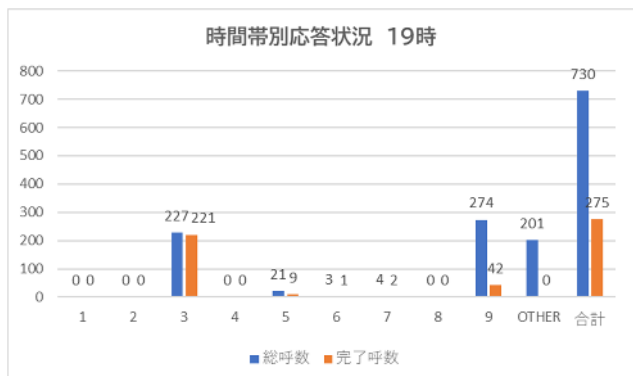
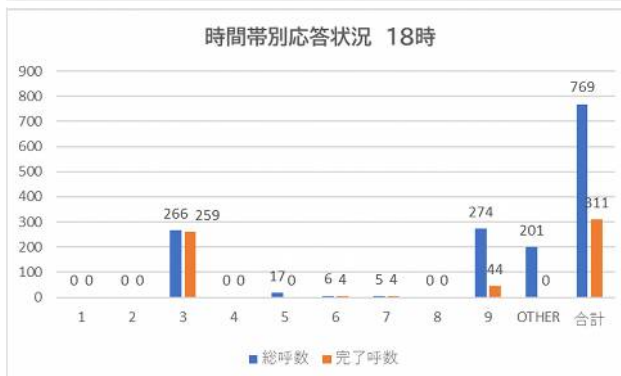
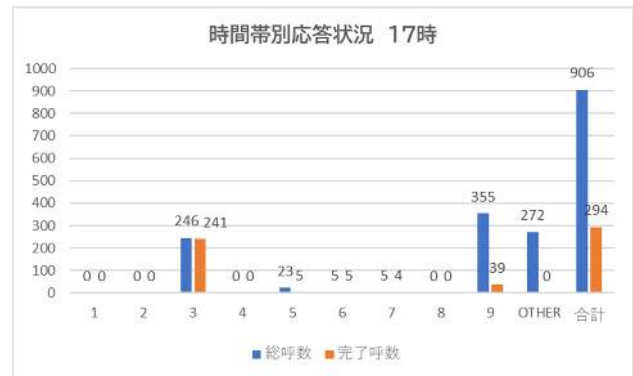
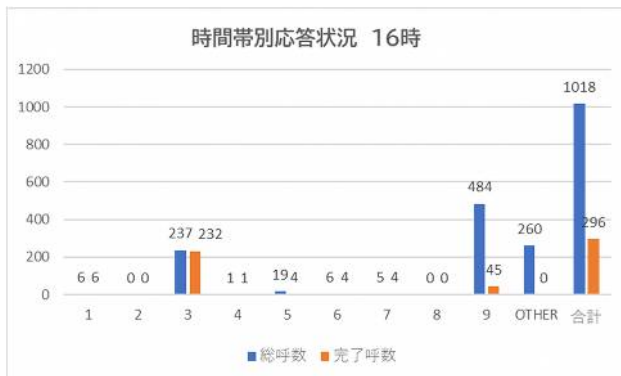
相談番号一覧

- | | |
|--------|-----------|
| 1：生活困窮 | 6．シングルマザー |
| 2：外国人 | 7．18歳以下 |
| 3：自殺 | 8．設定なし |
| 4：女性 | 9．何でも |
| 5：セクマイ | |

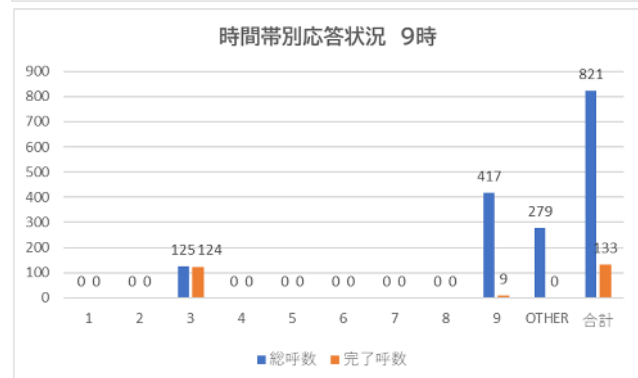
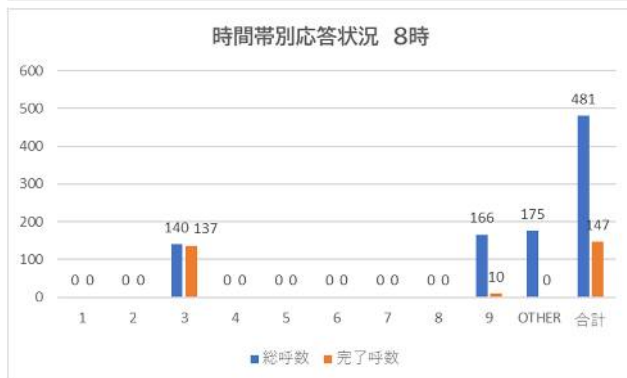
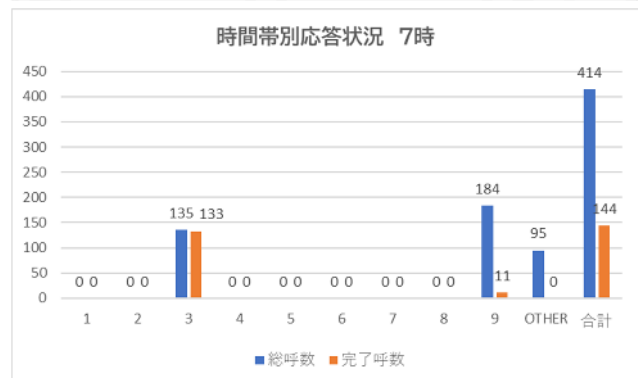
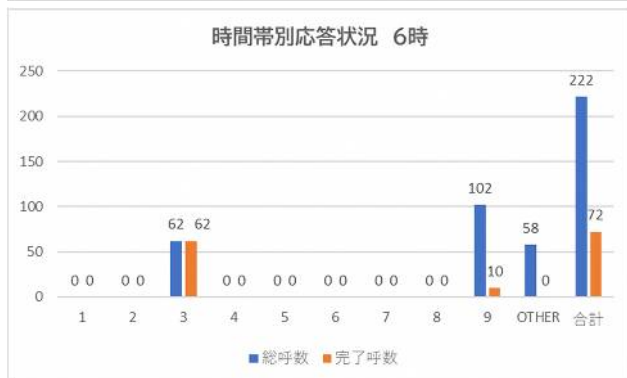
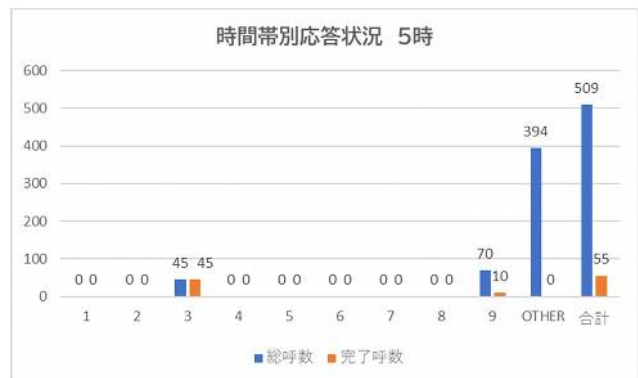
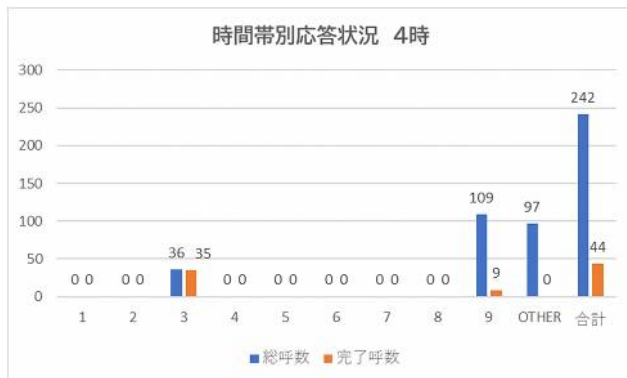
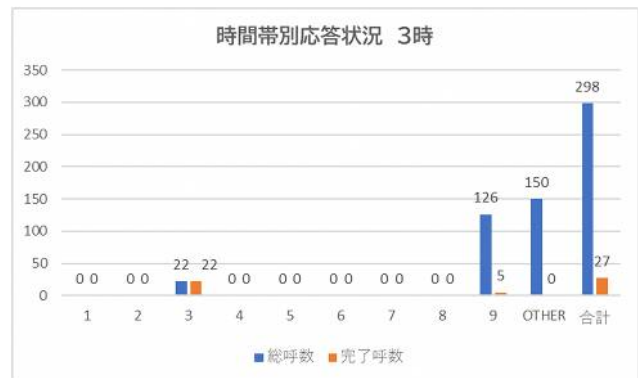
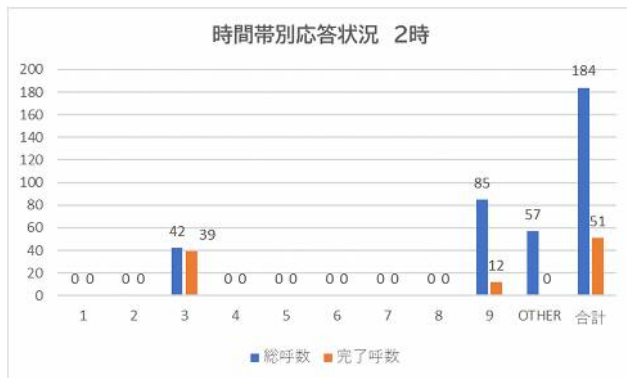
【時間帯別・相談番号別応答状況（10時～15時）】



【時間帯別・相談番号別応答状況（16時～1時）】



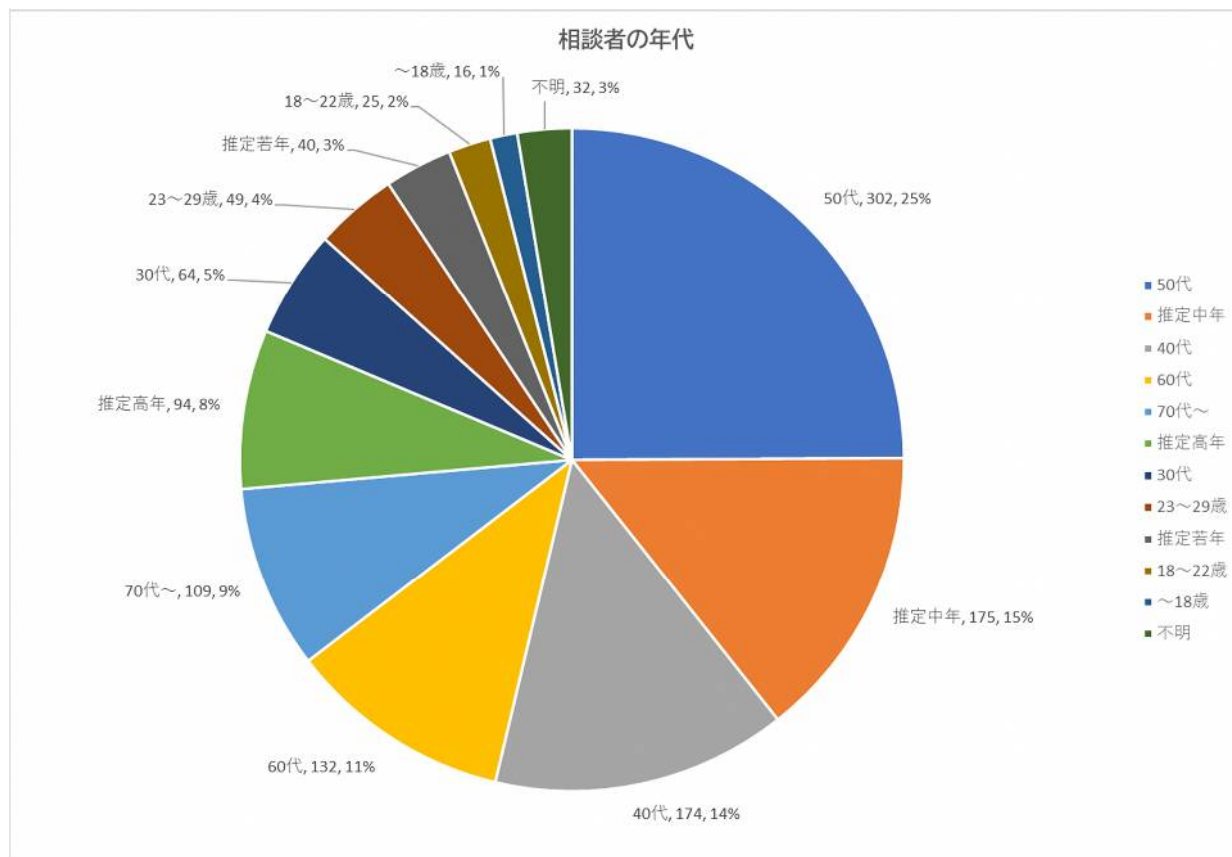
【時間帯別・相談番号別応答状況（2時～9時）】



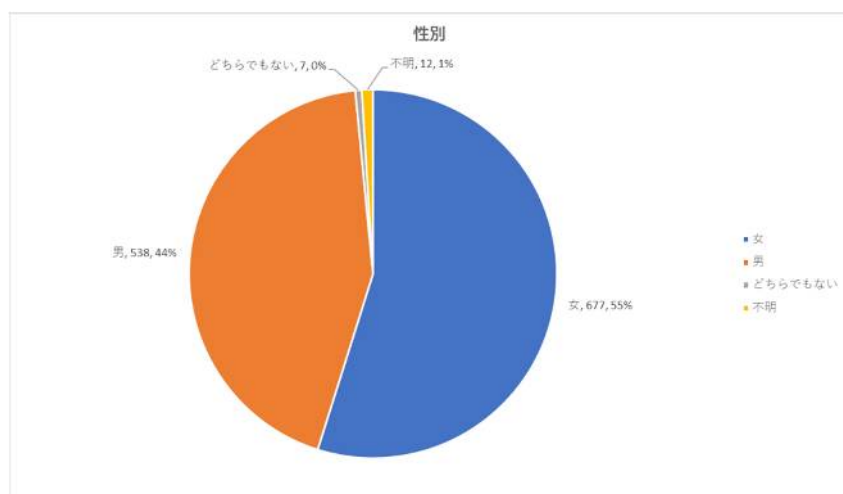
2. 相談記録表の記載項目分析

相談記録表の記載については、相談の妨げにならないようにするため、すべての項目を聞き出すのではなく、相談者から聞き取れた内容や相談対応者が感じ取った項目についてのみ記載することとした。

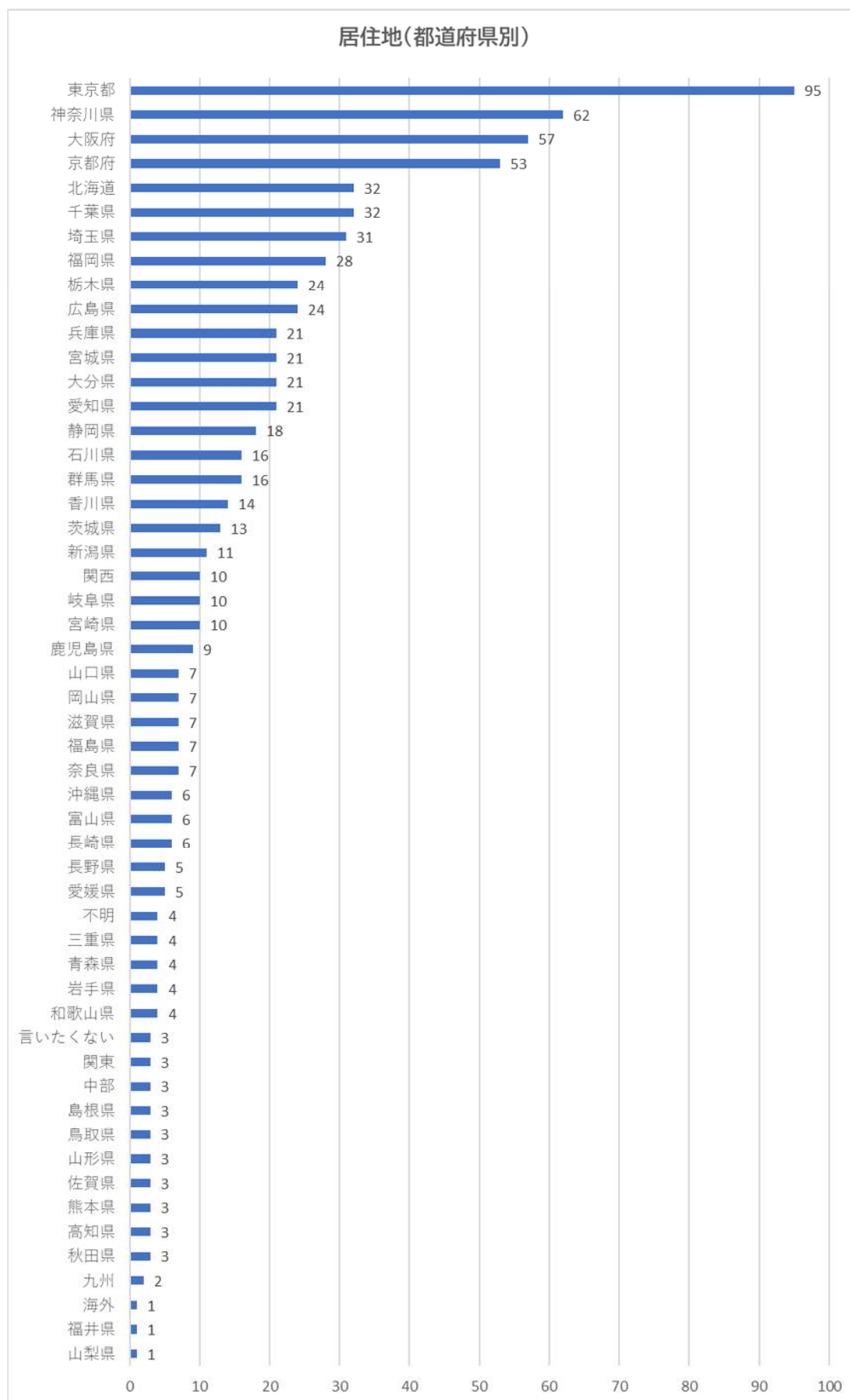
【年代】40代・50代・推定中年の相談が54%、次いで60代・70代・推定高年の相談が28%と中高年で全体の82%を占めている、若年者への周知・広報活動の工夫が必要である。(n=1,212)



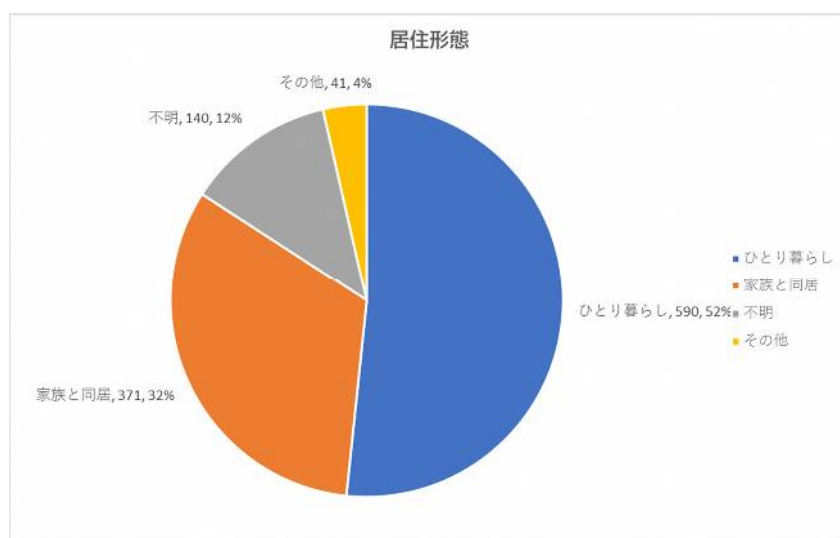
【性別】女性の相談と男性の相談の割合は5：4になっている（n=1,234）



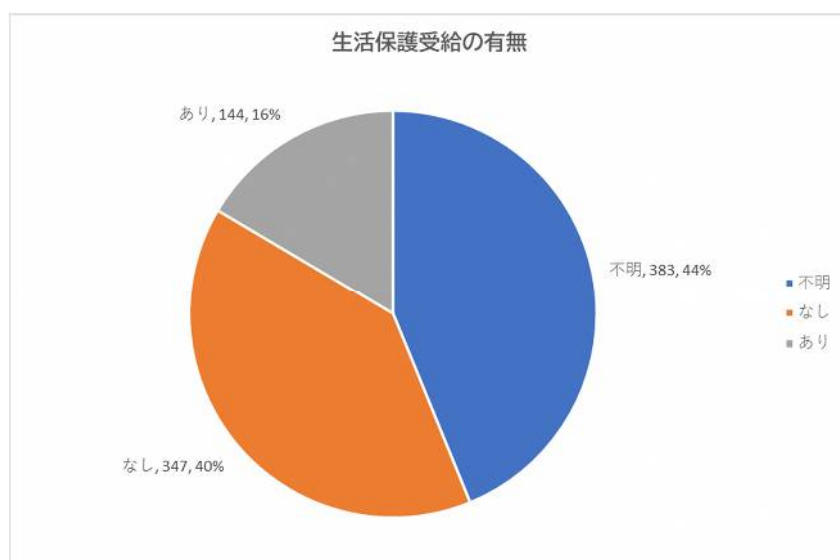
【居住地（都道府県別）】 概ね都道府県別人口に比例した相談件数があった。特記事項として京都府在住者の相談が人口に比べて多かった。また、徳島県在住者からの相談はなかった。（n=767）



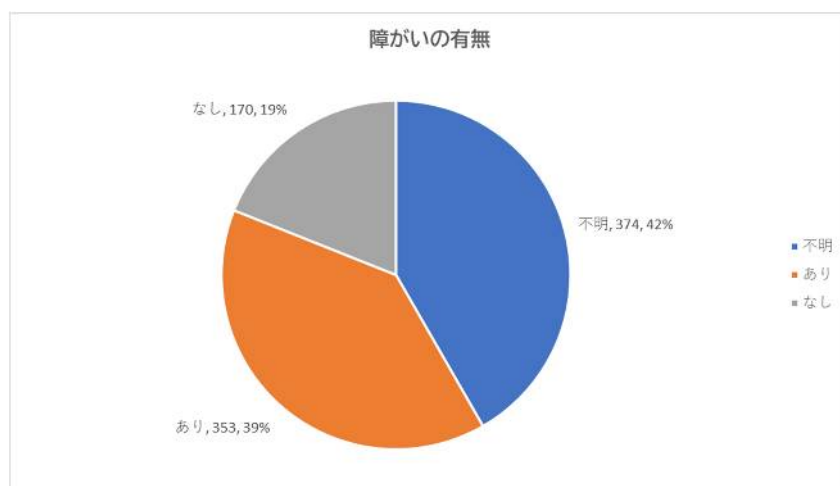
【居住形態】 約半数（52%）がひとり暮らしの方の相談であった。（n=1,142）



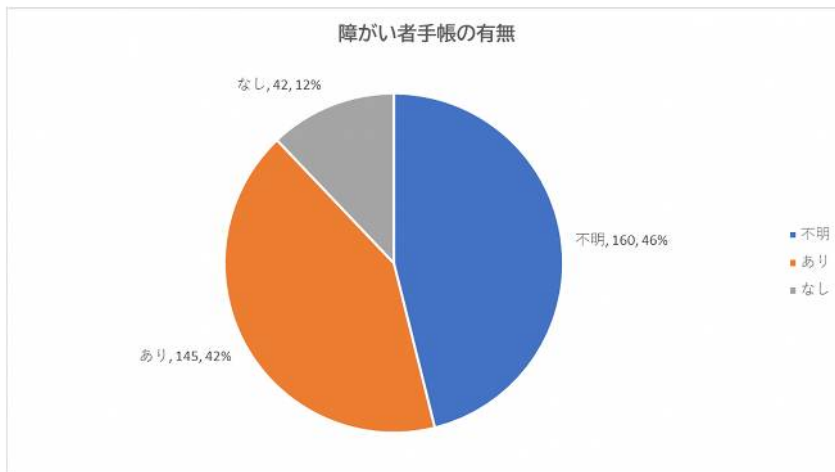
【生活保護受給の有無】 生活保護受給している方の相談は 16%であった。（n=874）



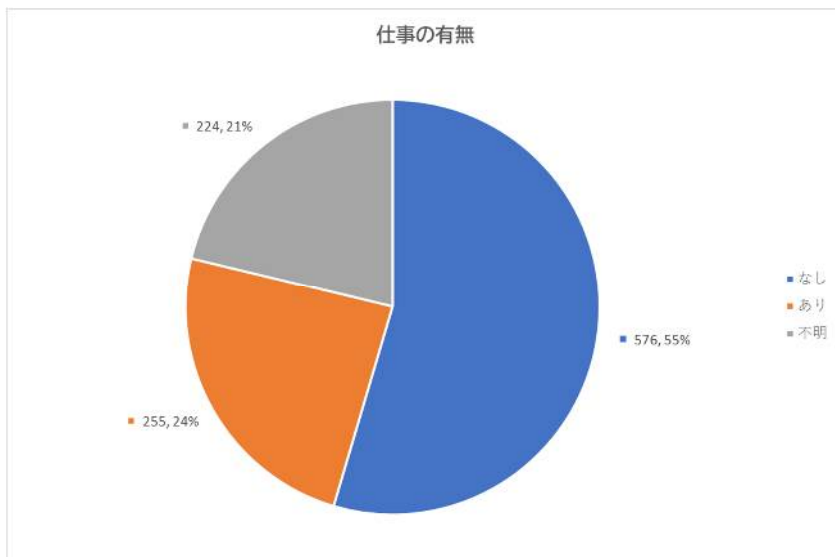
【障がいの有無】 障がいのある方の相談は 39%であった。（n=897）



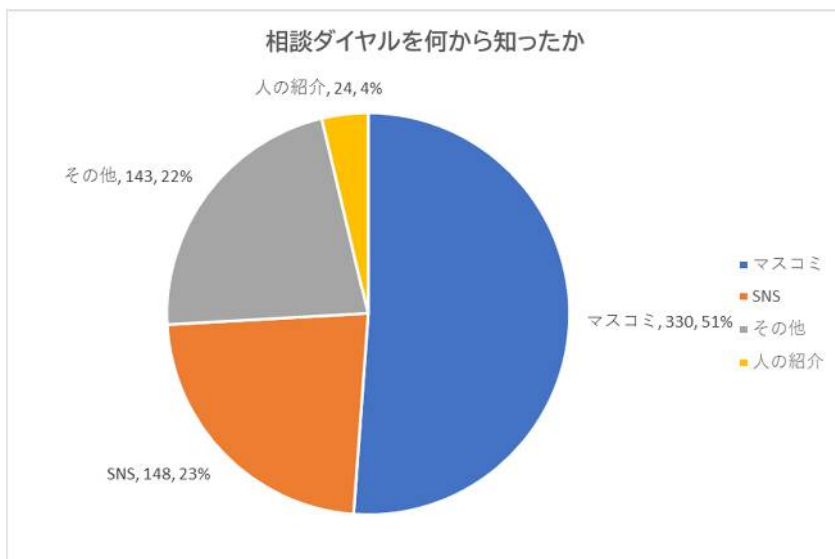
【障がい者手帳の有無】 障がい者手帳ありの相談は 42%であった。(n=347)



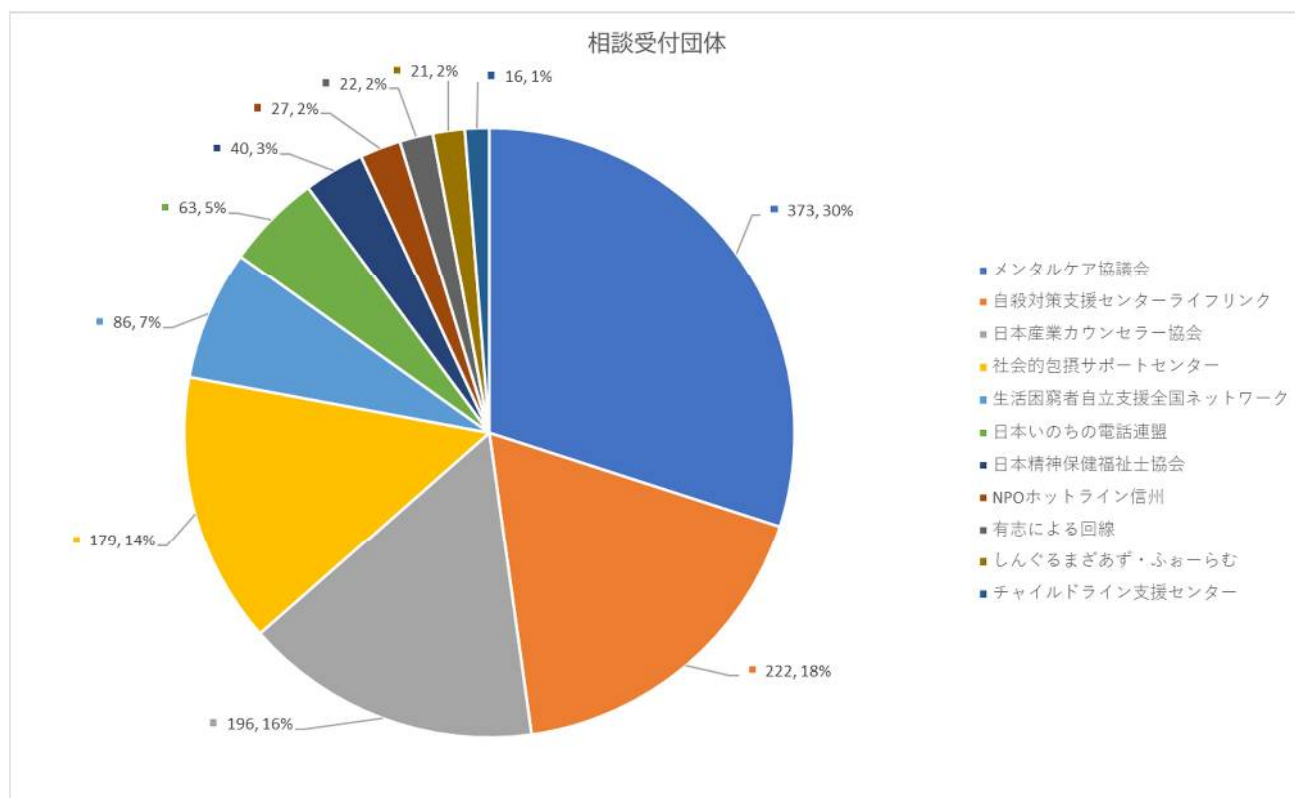
【仕事の有無】 仕事のない方の相談は 55%であった (n=1,055)



【相談ルート】 マスコミからが 51%、SNS からが 23%であった。(n=645)

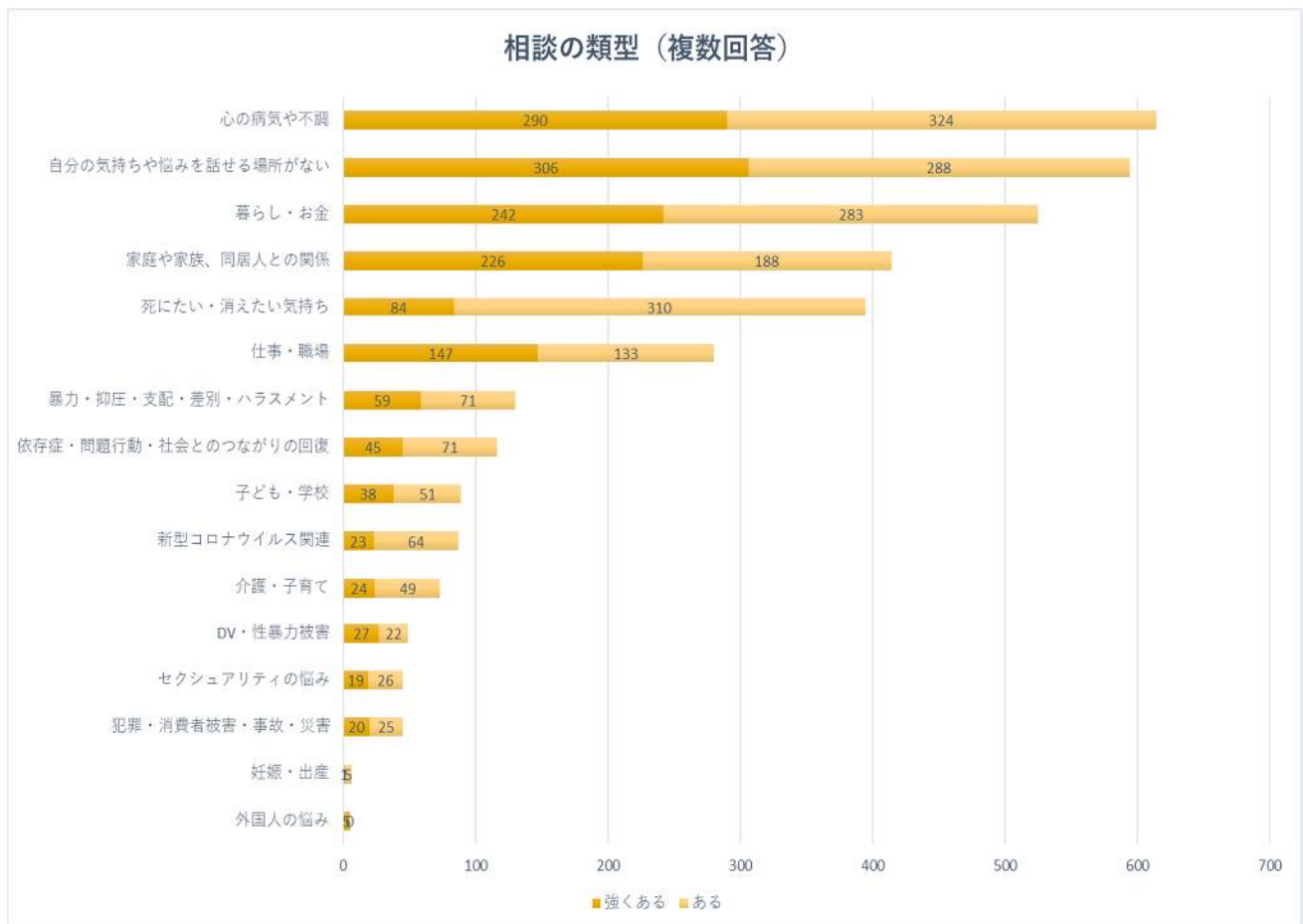


【相談受付団体】 相談対応時間数が多い団体ほど多くの相談を受け付けることができた。(n=1245)

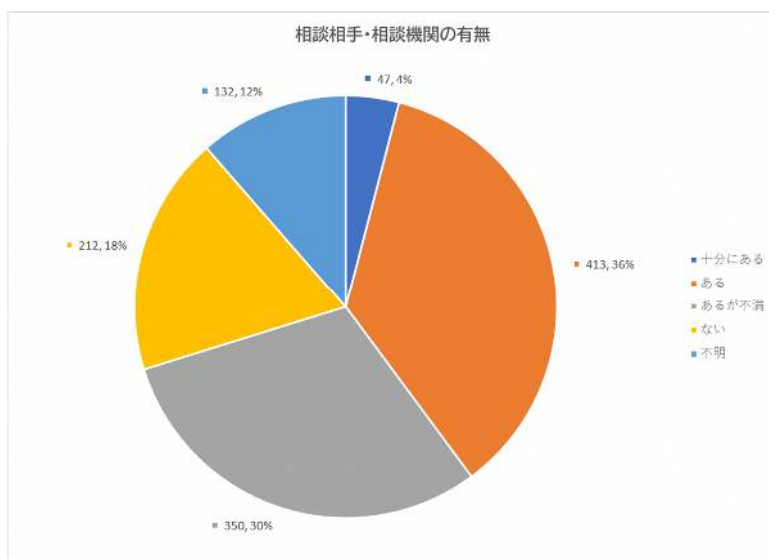


(2) 相談の種類

【相談の種類】 心の病気や不調、自分の気持ちや悩みを話せる場所がない、暮らしやお金の相談、家庭や家族・同居人との関係、仕事・職場の相談など、複合的な悩みの相談が多かった。

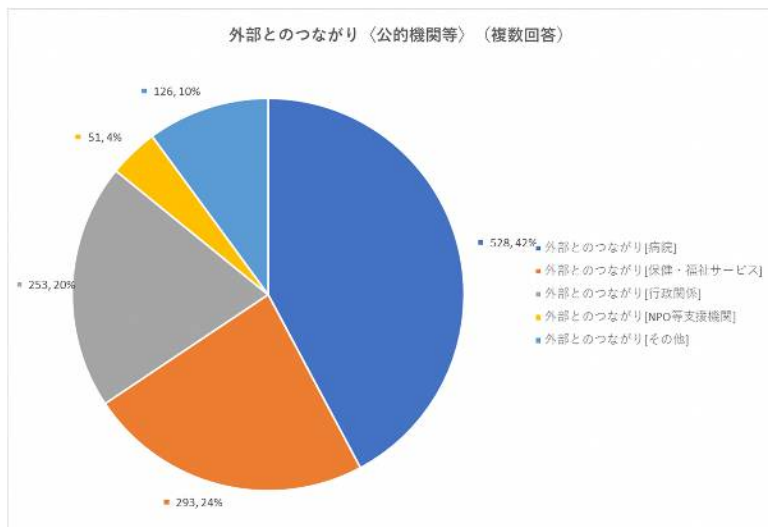


【相談相手・機関の有無】 相談先があるが不満・相談先がない方が合わせて半数（48%）を占めた。

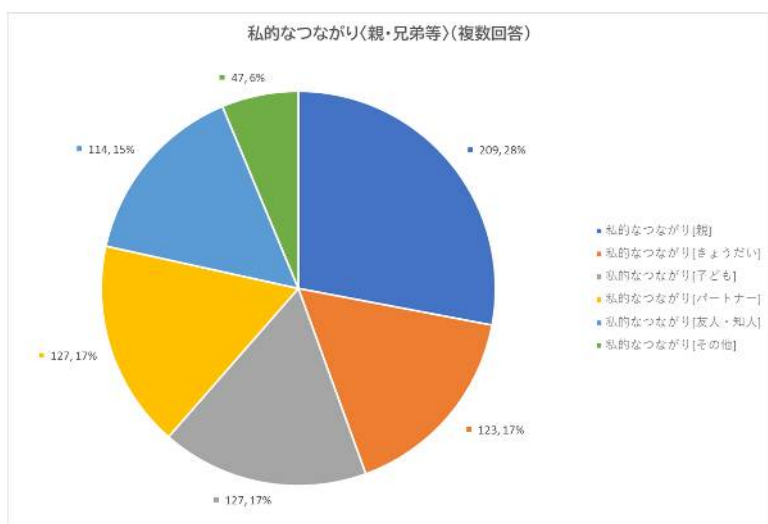


(3) 対応記録

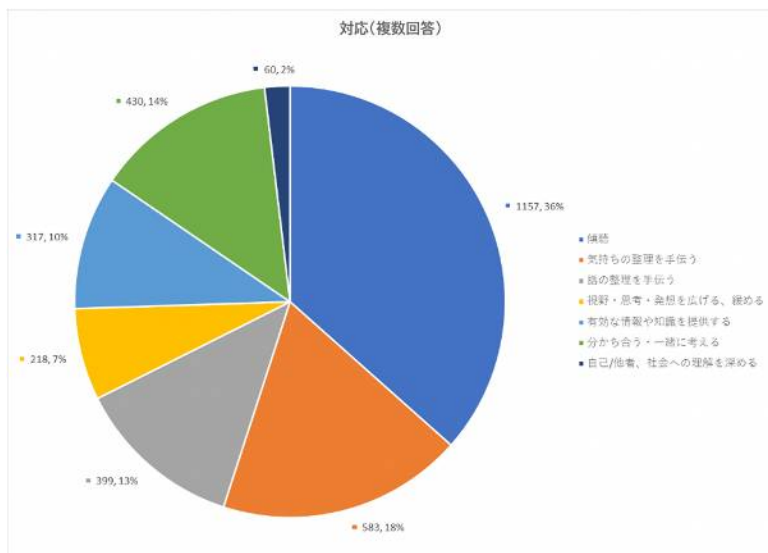
【外部とのつながり】 NPO 等の支援機関とのつながりが全体の 4 %と少なかった。



【私的なつながり】 (n=747)

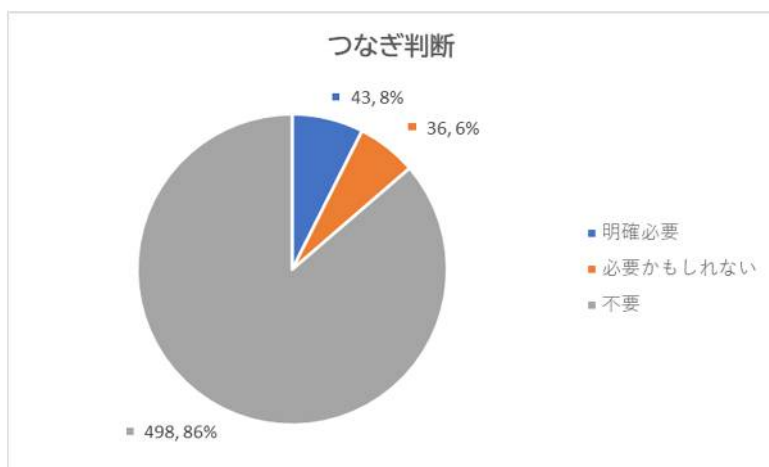


【相談対応】

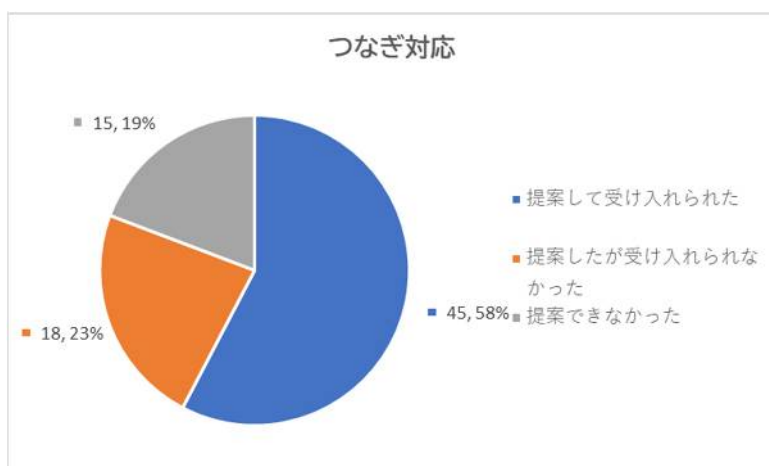


(4) つなぎ対応

【つなぎ判断】 つなぎ支援の必要性を感じた相談は 79 件であった。(n=577)

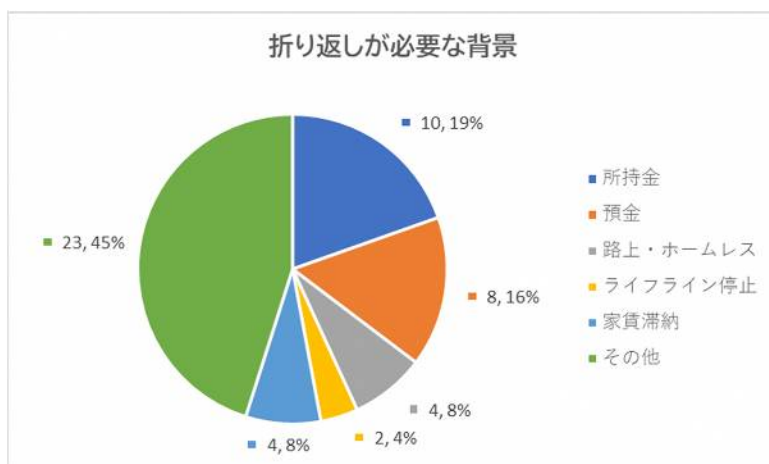


【つなぎ対応】 つなぎ支援を提案して受け入れられた相談が 45 件（全体の 58%）あった（n=78）



—15—

【折り返しが必要な背景】 n=51



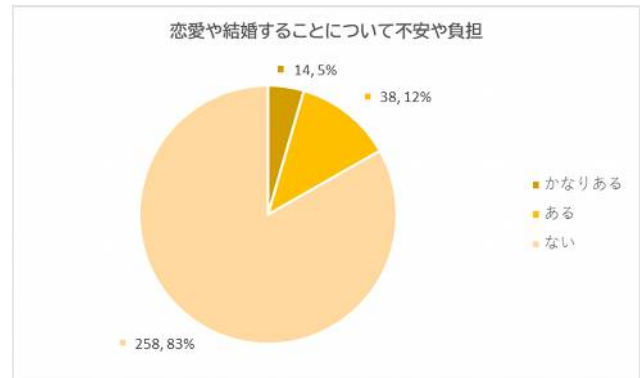
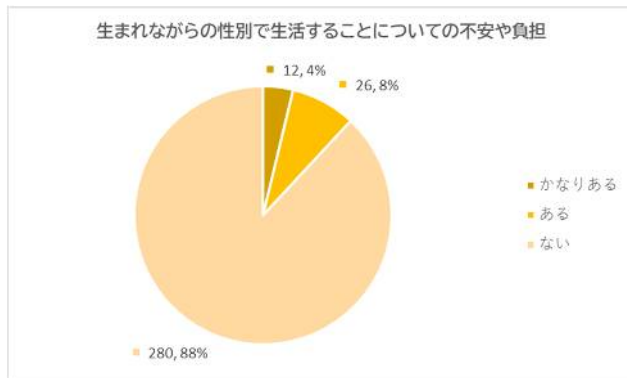
その他の背景としては
 車上生活（3 件）
 コロナで失業、生活費がない
 夫からの DV
 親からの虐待→シェルター希望
 職場のパワハラ 等

(5) 孤独・孤立の背景

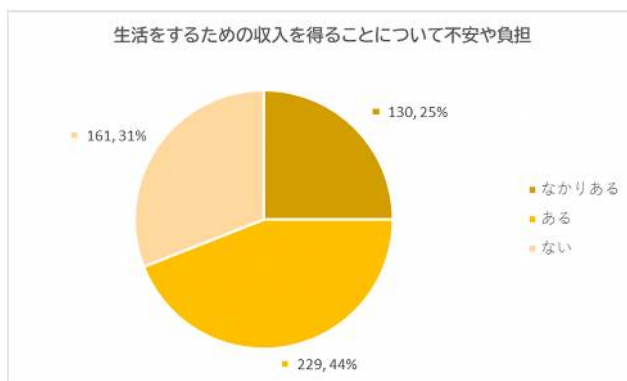
相談者が置かれている孤独・孤立の悩みの背景について、相談対応者が相談の内容を振り返って、社会的要因と個人的要因の各項目に分けて相談記録表に書き記したものを集計・分析しました。

①悩みの背景（社会的要因）

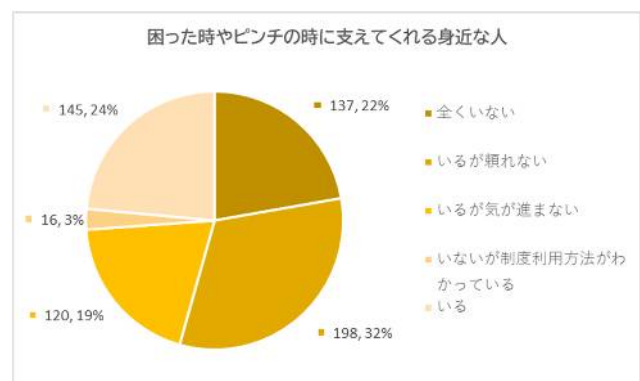
【セクシュアリティ・ジェンダー】



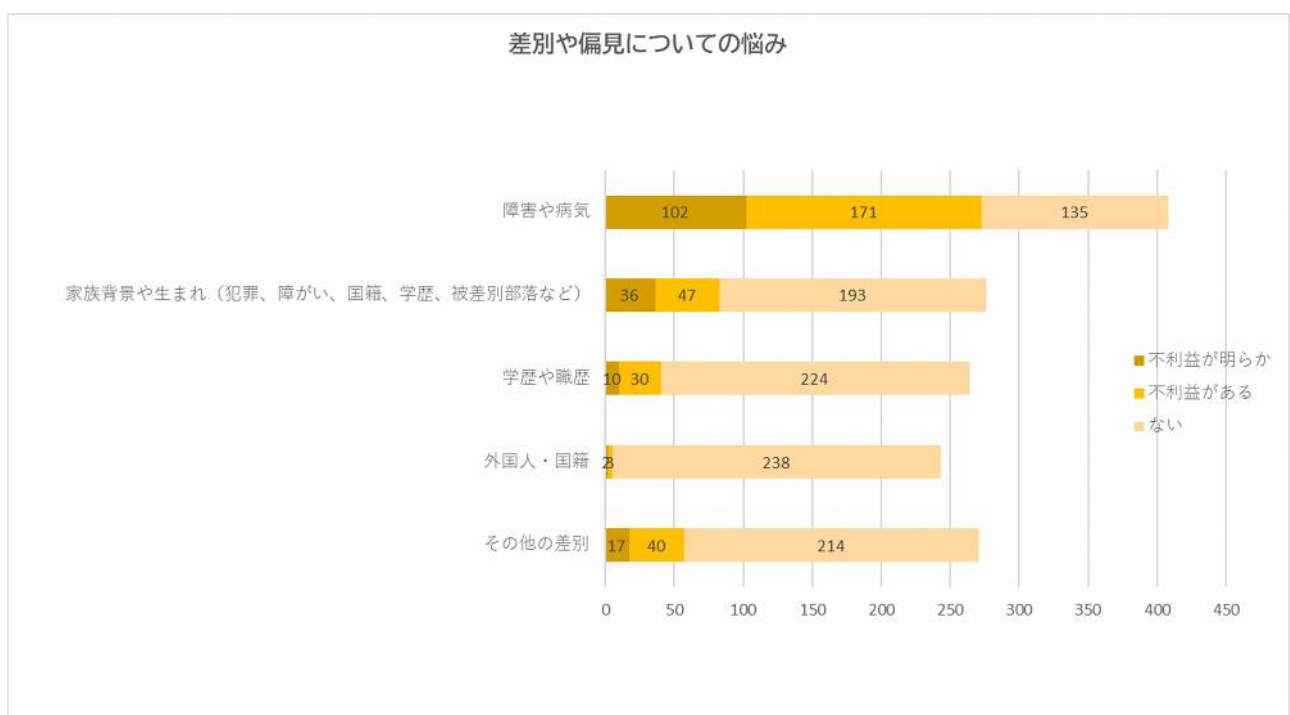
【経済的な悩み】



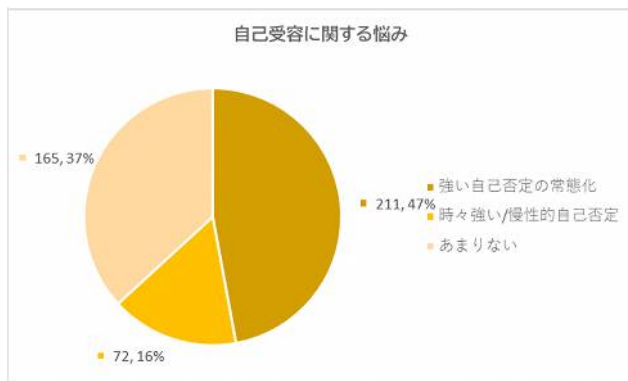
【私的ケアネットワークについての悩み】



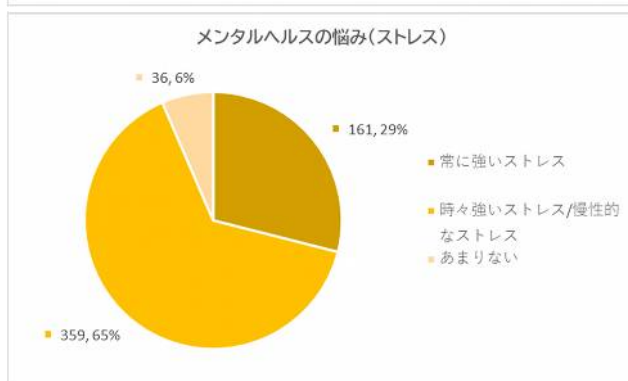
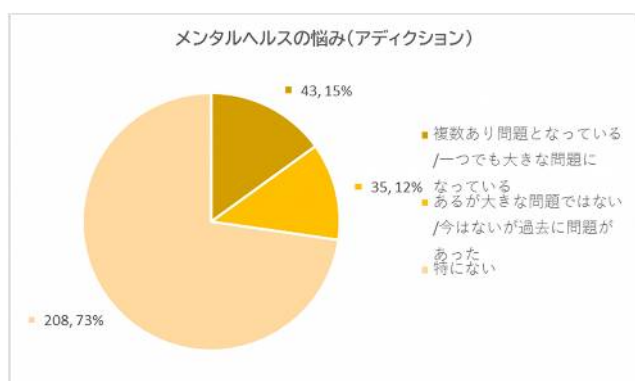
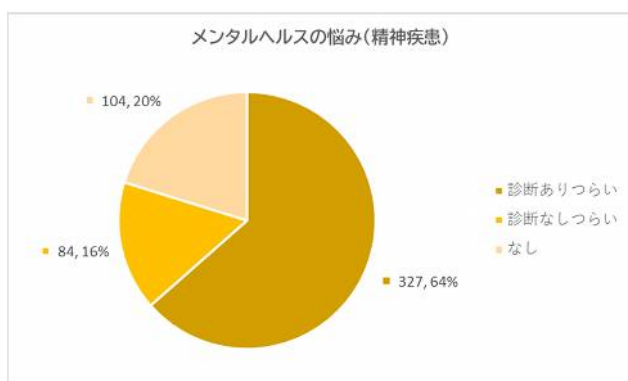
【差別や偏見についての悩み】



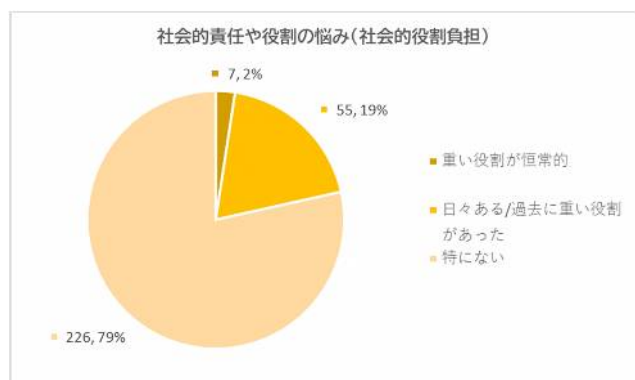
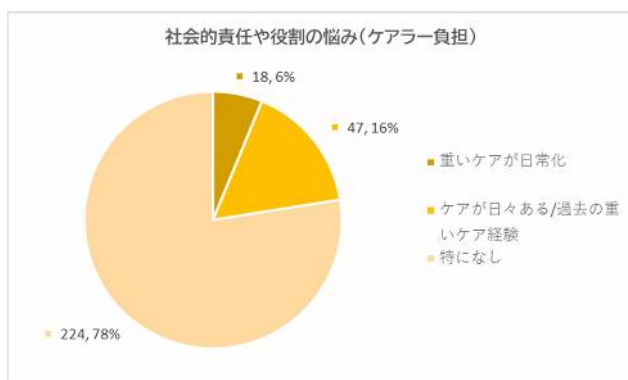
【自己受容に関する悩み】



【メンタルヘルスの悩み】

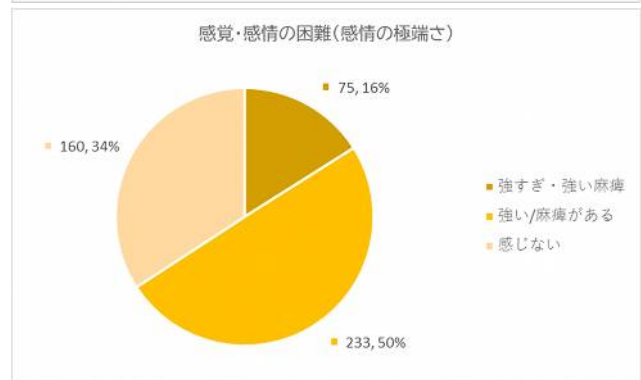
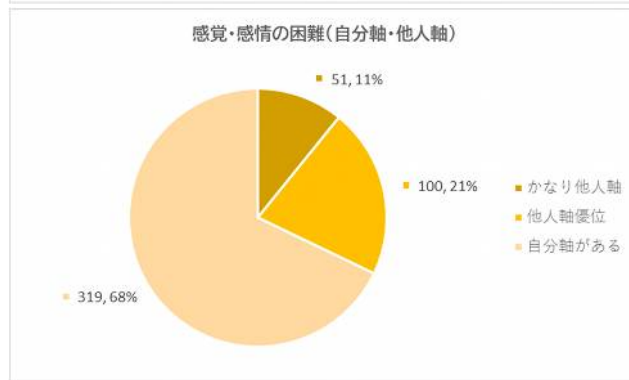
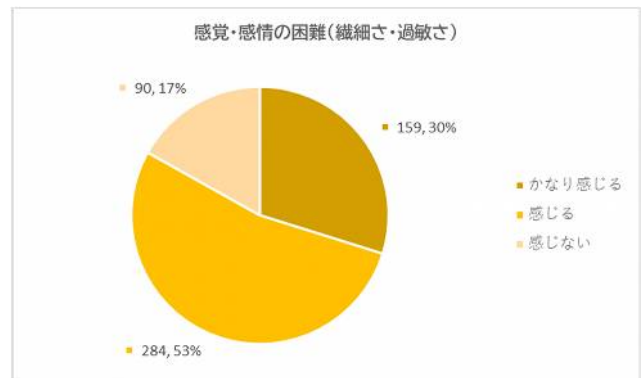
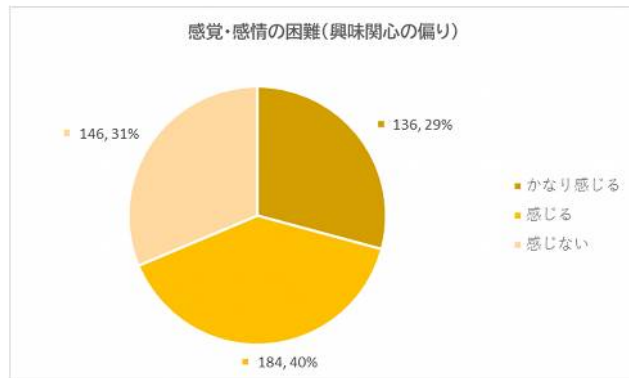


【社会的責任や役割の悩み】

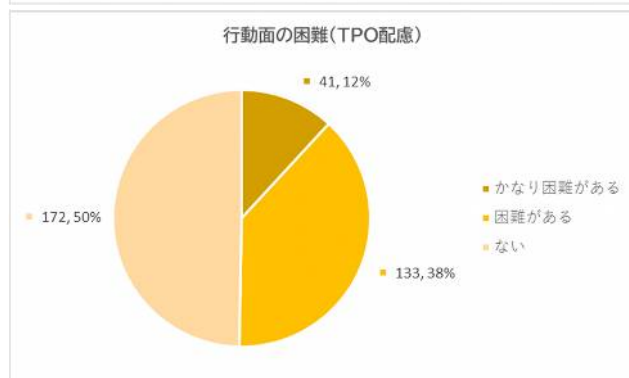
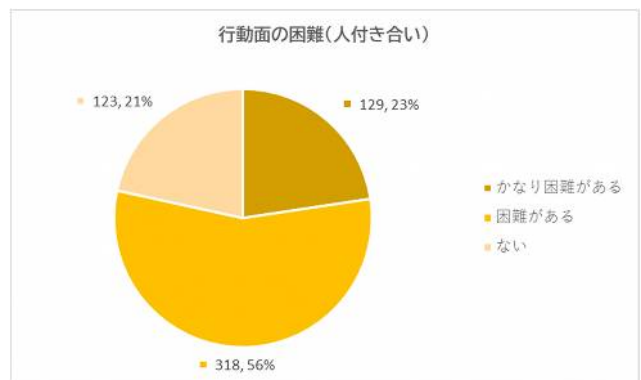
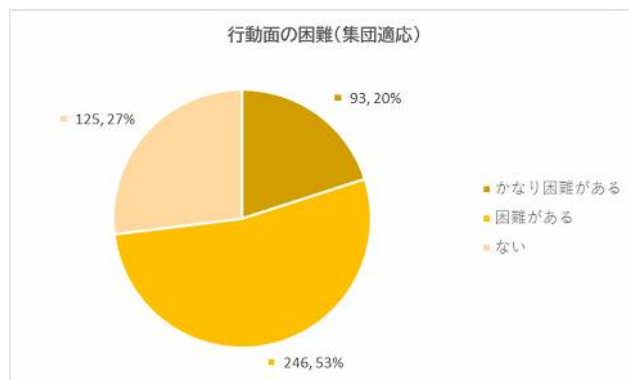


②悩みの背景(個人的要因)

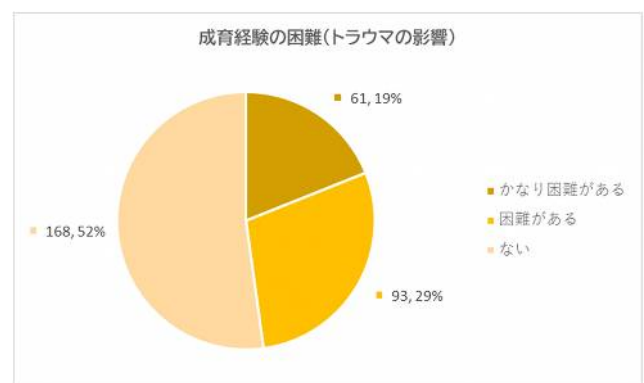
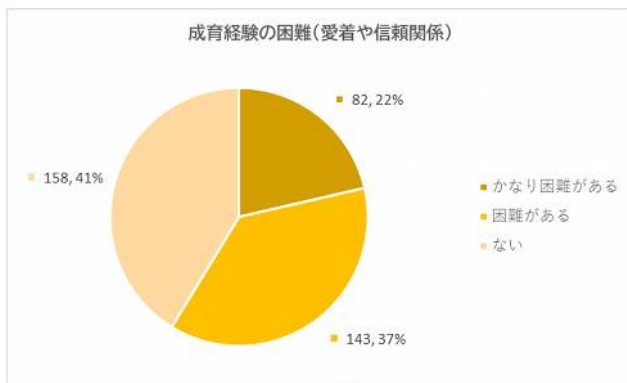
【感覚・感情の困難について】



【行動面の困難について】



【成育経験の困難について】



【相談番号別応答状況】

A C D グループ	総呼数	完了呼数
1	834	105
2	28	15
3	3428	2978
4	163	35
5	113	25
6	46	34
7	25	19
8	0	0
9	5820	612
OTHER	4221	0
合計	14678	3823

【相談番号別の応答率の推移】

A C D グループ	応答率
1	12.6
2	53.6
3	86.9
4	21.5
5	22.1
6	73.9
7	76.0
9	10.5
OTHER	0.0
合計	26.0

【日別（24時間単位）の応答状況】

照会区間	総呼数	完了呼数
7/7～7/8	3991	789
7/8～7/9	1934	536
7/9～7/10	1557	615
7/10～7/11	1426	513
7/11～7/12	1471	345
7/12～7/13	2094	313
7/13～7/14	2205	712
合	14678	3823

【日別（24時間単位）の応答率の推移】

照会区間	応答率
7/7～7/8	19.8
7/8～7/9	27.7
7/9～7/10	39.5
7/10～7/11	36.0
7/11～7/12	23.5
7/12～7/13	14.9
7/13～7/14	32.3
合計	26.0

【相談番号別の応答率の比較】

A C D グループ	平均通話時間
1	16
2	8
3	5
4	23
5	24
6	18
7	12
8	0
9	23
OTHER	0
全平均	9

【時間帯別の応答状況（7月7日～7月14日）】

照会区間	総呼数	完了呼数
10時	747	138
11時	625	129
12時	554	130
13時	1370	196
14時	1135	236
15時	1078	224
16時	1018	296
17時	906	294
18時	769	311
19時	730	275
20時	699	324
21時	727	243
22時	465	119
23時	230	103
0 時	211	67
1 時	243	65
2 時	184	51
3 時	298	27
4 時	242	44
5 時	509	55
6 時	222	72
7 時	414	144
8 時	481	147
9 時	821	133
合計	14678	3823

【時間帯別の応答率の推移（7月7日～7月14日）】

照会区間	応答率
10時	18.5
11時	20.6
12時	23.5
13時	14.3
14時	20.8
15時	20.8
16時	29.1
17時	32.5
18時	40.4
19時	37.7
20時	46.4
21時	33.4
22時	25.6
23時	44.8
0 時	31.8
1 時	26.7
2 時	27.7
3 時	9.1
4 時	18.2
5 時	10.8
6 時	32.4
7 時	34.8
8 時	30.6
9 時	16.2
合計	26.0

【時間帯別・相談番号別応答状況】

A C D グル	総呼数	完了呼数
1	115	11
2	9	3
3	120	81
4	17	8
5	0	0
6	0	0
7	0	0
8	0	0
9	226	35
OTHER	260	0
10時合計	747	138

A C D グル	総呼数	完了呼数
1	6	6
2	0	0
3	237	232
4	1	1
5	19	4
6	6	4
7	5	4
8	0	0
9	484	45
OTHER	260	0
16時合計	1018	296

A C D グル	総呼数	完了呼数
1	0	0
2	0	0
3	89	86
4	0	0
5	1	1
6	2	2
7	0	0
8	0	0
9	253	30
OTHER	120	0
22時合計	465	119

A C D グル	総呼数	完了呼数
1	0	0
2	0	0
3	36	35
4	0	0
5	0	0
6	0	0
7	0	0
8	0	0
9	109	9
OTHER	97	0
4時合計	242	44

A C D グル	総呼数	完了呼数
1	104	17
2	2	1
3	106	74
4	34	12
5	0	0
6	0	0
7	0	0
8	0	0
9	211	25
OTHER	168	0
11時合計	625	129

A C D グル	総呼数	完了呼数
1	0	0
2	0	0
3	246	241
4	0	0
5	23	5
6	5	5
7	5	4
8	0	0
9	355	39
OTHER	272	0
17時合計	906	294

A C D グル	総呼数	完了呼数
1	0	0
2	0	0
3	89	84
4	0	0
5	0	0
6	0	0
7	0	0
8	0	0
9	87	19
OTHER	54	0
23時合計	230	103

A C D グル	総呼数	完了呼数
1	0	0
2	0	0
3	45	45
4	0	0
5	0	0
6	0	0
7	0	0
8	0	0
9	70	10
OTHER	394	0
5時合計	509	55

A C D グル	総呼数	完了呼数
1	70	17
2	4	2
3	104	75
4	7	1
5	0	0
6	0	0
7	0	0
8	0	0
9	207	35
OTHER	162	0
12時合計	554	130

A C D グル	総呼数	完了呼数
1	0	0
2	0	0
3	266	259
4	0	0
5	17	0
6	6	4
7	5	4
8	0	0
9	274	44
OTHER	201	0
18時合計	769	311

A C D グル	総呼数	完了呼数
1	0	0
2	0	0
3	54	47
4	0	0
5	0	0
6	0	0
7	0	0
8	0	0
9	103	20
OTHER	54	0
0時合計	211	67

A C D グル	総呼数	完了呼数
1	0	0
2	0	0
3	62	62
4	0	0
5	0	0
6	0	0
7	0	0
8	0	0
9	102	10
OTHER	58	0
6時合計	222	72

A C D グル	総呼数	完了呼数
1	197	21
2	7	4
3	249	138
4	46	6
5	0	0
6	0	0
7	0	0
8	0	0
9	574	27
OTHER	297	0
13時合計	1370	196

A C D グル	総呼数	完了呼数
1	0	0
2	0	0
3	227	221
4	0	0
5	21	9
6	3	1
7	4	2
8	0	0
9	274	42
OTHER	201	0
19時合計	730	275

A C D グル	総呼数	完了呼数
1	0	0
2	0	0
3	61	52
4	0	0
5	0	0
6	0	0
7	0	0
8	0	0
9	133	13
OTHER	49	0
1時合計	243	65

A C D グル	総呼数	完了呼数
1	0	0
2	0	0
3	135	133
4	0	0
5	0	0
6	0	0
7	0	0
8	0	0
9	184	11
OTHER	95	0
7時合計	414	144

A C D グル	総呼数	完了呼数
1	189	19
2	3	2
3	282	170
4	23	2
5	0	0
6	0	0
7	1	1
8	0	0
9	442	42
OTHER	195	0
14時合計	1135	236

A C D グル	総呼数	完了呼数
1	0	0
2	0	0
3	265	261
4	0	0
5	15	4
6	11	10
7	5	4
8	0	0
9	217	45
OTHER	186	0
20時合計	699	324

A C D グル	総呼数	完了呼数
1	0	0
2	0	0
3	42	39
4	0	0
5	0	0
6	0	0
7	0	0
8	0	0
9	85	12
OTHER	57	0
2時合計	184	51

A C D グル	総呼数	完了呼数
1	0	0
2	0	0
3	140	137
4	0	0
5	0	0
6	0	0
7	0	0
8	0	0
9	166	10
OTHER	175	0
8時合計	481	147

A C D グル	総呼数	完了呼数
1	153	14
2	3	3
3	227	163
4	35	5
5	0	0
6	0	0
7	0	0
8	0	0
9	434	39
OTHER	226	0
15時合計	1078	224

A C D グル	総呼数	完了呼数
1	0	0
2	0	0
3	199	197
4	0	0
5	17	2
6	13	8
7	0	0
8	0	0
9	287	36
OTHER	211	0
21時合計	727	243

A C D グル	総呼数	完了呼数
1	0	0
2	0	0
3	22	22
4	0	0
5	0	0
6	0	0
7	0	0
8	0	0
9	126	5
OTHER	150	0
3時合計	298	27

A C D グル	総呼数	完了呼数
1	0	0
2	0	0
3	125	124
4	0	0
5	0	0
6	0	0
7	0	0
8	0	0
9	417	9
OTHER	279	0
9時合計	821	133

【相談記録票集計】

年代	件数
50代	302
推定中年	175
40代	174
60代	132
70代～	109
推定高年	94
30代	64
23～29歳	49
推定若年	40
18～22歳	25
～18歳	16
不明	32
合計	1212

居住地	件数
東京都	95
神奈川県	62
大阪府	57
京都府	53
千葉県	32
北海道	32
埼玉県	31
福岡県	28
広島県	24
栃木県	24
愛知県	21
大分県	21
宮城県	21
兵庫県	21
静岡県	18
群馬県	16
石川県	16
香川県	14
茨城県	13
新潟県	11
宮崎県	10
岐阜県	10
関西	10
鹿児島県	9
奈良県	7
福島県	7
滋賀県	7
岡山県	7
山口県	7
長崎県	6
富山県	6
沖縄県	6
愛媛県	5
長野県	5
和歌山県	4
岩手県	4
青森県	4
三重県	4
不明	4
秋田県	3
高知県	3
熊本県	3
佐賀県	3
山形県	3
鳥取県	3
島根県	3
中部	3
関東	3
言いたくない	3
九州	2
山梨県	1
福井県	1
海外	1
合計	767

性別	件数
女	677
男	538
どちらでもない	7
不明	12
合計	1234

居住形態	件数
ひとり暮らし	590
家族と同居	371
不明	140
その他	41
合計	1142

生保受給	件数
不明	383
なし	347
あり	144
合計	874

障がいの有無	件数
不明	374
あり	353
なし	170
合計	897

障がい者手帳の有無	件数
不明	160
あり	145
なし	42
合計	347

仕事の有無	件数
なし	576
あり	255
不明	224
合計	1055

何から知ったか	件数
マスコミ	330
SNS	148
その他	143
人の紹介	24
合計	645

相談対応団体	件数
メンタルケア協議会	373
自殺対策支援センター	222
日本産業カウンセラー	196
社会的包摂サポーター	179
生活困窮者自立支援センター	86
日本いのちの電話	63
日本精神保健福祉会	40
NPOホットライン	27
遊軍回線	22
しんぐるまざあず	21
チャイルドライン	16
合計	1245

相談の種類	強くある	ある	合計
心の病気や不調	290	324	614
自分の気持ちや悩みを話せる場所がない	306	288	594
暮らし・お金	242	283	525
家庭や家族、同居人との関係	226	188	414
死にたい・消えたい気持ち	84	310	394
仕事・職場	147	133	280
暴力・抑圧・支配・差別・ハラスメント	59	71	130
依存症・問題行動・社会とのつながり	45	71	116
子ども・学校	38	51	89
新型コロナウイルス関連	23	64	87
介護・子育て	24	49	73
DV・性暴力被害	27	22	49
セクシュアリティの悩み	19	26	45
犯罪・消費者被害・事故・災害	20	25	45
妊娠・出産	1	5	6
外国人の悩み	5	0	5
合計	1556	1910	3466

相談相手・機関がある	件数
十分にある	47
ある	413
あるが不満	350
ない	212
不明	132
合計	1154

外部とのつながり	件数
外部とのつながり[病院]	528
外部とのつながり[保健・福祉サービス]	293
外部とのつながり[行政関係]	253
外部とのつながり[NPO等支援機関]	51
外部とのつながり[その他]	126
合計	1251

私的なつながり	件数
私的なつながり[親]	209
私的なつながり[きょうだい]	123
私的なつながり[子ども]	127
私的なつながり[パートナー]	127
私的なつながり[友人・知人]	114
私的なつながり[その他]	47
合計	747

対応	件数
傾聴	1157
気持ちの整理を手伝う	583
話の整理を手伝う	399
視野・思考・発想を広げる、緩める	218
有効な情報や知識を提供する	317
分かち合う・一緒に考える	430
自己/他者、社会への理解を深める	60
合計	3164

つながり判断	件数
明確必要	43
必要かもしれない	36
不要	498
合計	577

つながり対応	件数
提案して受け入れられた	45
提案したが受け入れられなかった	18
提案できなかった	15
合計	78

折り返しが必要な理由	件数
所持金	10
預金	8
路上・ホームレス	4
ライフライン停止	2
家賃滞納	4
その他	23
合計	51

【孤独・孤立の背景】

社会的要因

生まれながらの性別で生活することについての不安や負担	件数
かなりある	12
ある	26
ない	280
合計	318

恋愛や結婚することについて不安や負担	件数
かなりある	14
ある	38
ない	258
合計	310

生活をするための収入を得ることについて不安や負担	件数
なかりある	130
ある	229
ない	161
合計	520

困った時やピンチの時に支えてくれる身近な人	件数
全くいない	137
いるが頼れない	198
いるが気が進まない	120
いないが制度利用方法がわかっている	16
いる	145
合計	616

差別や県専についての悩み	不利益が明らか	不利益がある	ない
障害や病気	102	171	135
学歴や職歴	10	30	224
家族背景や生まれ（犯罪、障がい、国籍）	36	47	193
外国人・国籍	2	3	238
その他の差別	17	40	214
合計	167	291	1004

自己受容に関する悩み	件数
強い自己否定の常態化	211
時々強い/慢性的自己否定	72
あまりない	165
合計	448

精神疾患	件数
診断ありつらい	327
診断なしつらい	84
なし	104
合計	515

アディクション	件数
複数あり問題となっている/一つでも	43
あるが大きな問題ではない/今はない	35
特になし	208
合計	286

ストレス	件数
常に強いストレス	161
時々強いストレス/慢性的なストレス	359
あまりない	36
合計	556

ケアラー負担	件数
重いケアが日常化	18
ケアが日々ある/過去の重いケア経験	47
特になし	224
合計	289

社会的役割負担	件数
重い役割が恒常的	7
日々ある/過去に重い役割があった	55
特になし	226
合計	288

個人適要因

興味関心の偏り	件数
かなり感じる	136
感じる	184
感じない	146
合計	

繊細さ・過敏さ	件数
かなり感じる	159
感じる	284
感じない	90
合計	533

自分軸・他人軸	件数
かなり他人軸	51
他人軸優位	100
自分軸がある	319
合計	470

感情の極端さ	件数
強すぎ・強い麻痺	75
強い/麻痺がある	233
感じない	160
合計	468

集団適応	件数
かなり困難がある	93
困難がある	246
ない	125
合計	464

愛着や信頼関係	件数
かなり困難がある	82
困難がある	143
ない	158
合計	383

トラウマの影響	件数
かなり困難がある	61
困難がある	93
ない	168
合計	322